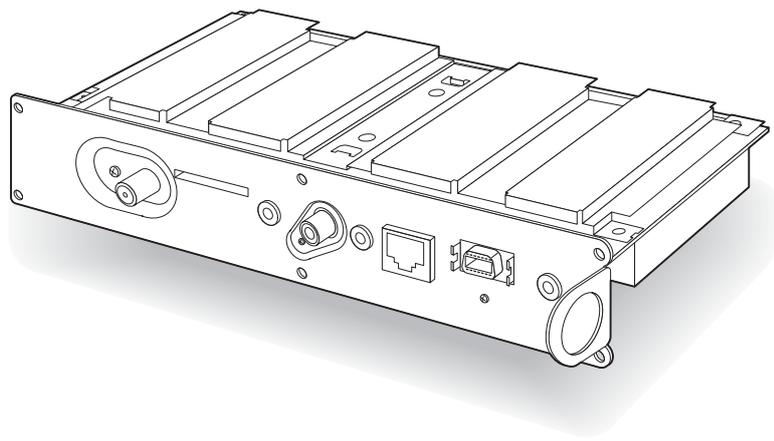


取扱説明書

地上デジタルチューナーボード 業務用

品番 TY-FB11DTJ



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付



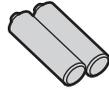
付属品の確認

付属品が入っていることをご確認ください。

リモコン (1 個)
(13 ページ)



単 3 形乾電池 (2 個)
(13 ページ)



端子表示シート (1 枚)
(7 ページ)



(ディスプレイ本体への貼り付け用)

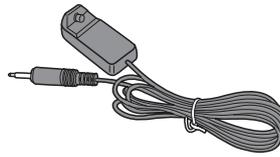
B-CAS カード (1 枚)
(6 ページ)



ねじ (6 本)
(8 ページ)



^{アイアール} Ir システムケーブル (1 本)
 両面テープ (1 枚)
(25 ページ)



F 型接栓 (各 1 個)
(9 ページ)



使用上のご注意

■ 記録内容の補償について

- 万一、本ボードの不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本ボードが記憶します。万一、本ボードの不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■ 著作権について

- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■ 商標などについて

- SD ロゴは商標です。 ● CP8 PATENT
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、メニューボタンを押し、「情報を見る」→「ID 表示」→「ソフト情報」をご参照ください。

■ デジタル放送のコピー制御について

- 本ボードには B-CAS カードを必ず挿入してください。
 - デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CAS カードの機能を利用します。
 - 挿入されないと、地上デジタルテレビ放送が映らなくなります。

もくじ

付属品の確認	2	アンテナ線の接続.....	9
使用上のご注意	2	外部機器の接続	11
安全上のご注意	4	本ボードで楽しめる放送.....	12
はじめに	5	基本的な画面操作について.....	12
概要	5	各部のはたらき	13
お使いになる前に	5	リモコンに電池を入れる.....	13
B-CASカードの挿入.....	6	メニュー画面一覧.....	14
取り付け	7		

基本操作	15	画面サイズを変える (ハイビジョン以外するとき)	26
電源を入れる	15	画面サイズを変える (ハイビジョンのとき)	28
ディスプレイ本体の入力を切り換える	15	画面の位置やサイズの微調整	30
テレビを見る	16	画面の設定	32
音量を調整する	17	2画面で見る	33
消音にする	17	システム設定	34
音声切替を使う	17	いろいろな情報を見る	36
オフタイマーを使う	17	クローン機能	38
放送内容を知りたいとき (画面表示)	18	かんたん設置設定.....	40
一つ前の画面に戻る (戻る).....	18	地上デジタル放送のチャンネル修正... ..	44
テレビ放送の画面に戻る (元の画面)	18	地域設定 / B-CASカードテスト... ..	46
サブメニュー	19	受信設定	48
番組の内容を見る	20	省エネ設定 / 自動更新設定 / 設定リセット... ..	50
データ放送のある番組かを確認する	21		
データ放送を見る	21		
番組表から見る	22		
番組表の見かた	23		
本ボードのリモコンでDVDを 操作する	24		

ネットワーク設定.....	52	メッセージ表示一覧.....	66
ブラウザ設定	56	修理を依頼される前に	70
文字を入力する	58	仕様.....	73
ホテルモードメニュー	60	保証とアフターサービス	74
アイコン一覧	63	個人情報について	75
地上デジタル放送チャンネル一覧表... ..	64		

準

備

使

い

か

た

必

要

な

と

き

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



気をつけていただく内容です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■ 本製品の取り付け、取り外し、移動の際は必ずディスプレイ本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください



電源プラグ
を抜く

電源プラグをコンセントに接続したまま行くと、感電・故障の原因となります。

■ 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください



電源プラグ
を抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■ 本製品の取り付け、取り外しは当社指定のサービス窓口にご依頼ください



■ 本製品を分解したり、改造しないでください



分解禁止

火災・感電・動作不良の原因になります。

■ 雷が鳴りだしたらアンテナ線や本ボードには触れないでください



接触禁止

感電の原因となります。

■ メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください



禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠ 注意

- 電池を入れるときには、極性表示（プラス ⊕ とマイナス ⊖ の向き）に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

アンテナについて

- アンテナ工事には技術と経験が必要です



販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

はじめに

概要

ディスプレイ本体^{*1}のスロット^{*2}に本製品を取り付けることで地上デジタル放送を受信できます。ビデオデッキやカラーモニターなどの映像機器が接続できます。また、D 端子映像出力付の DVD 機器などとも接続できます。

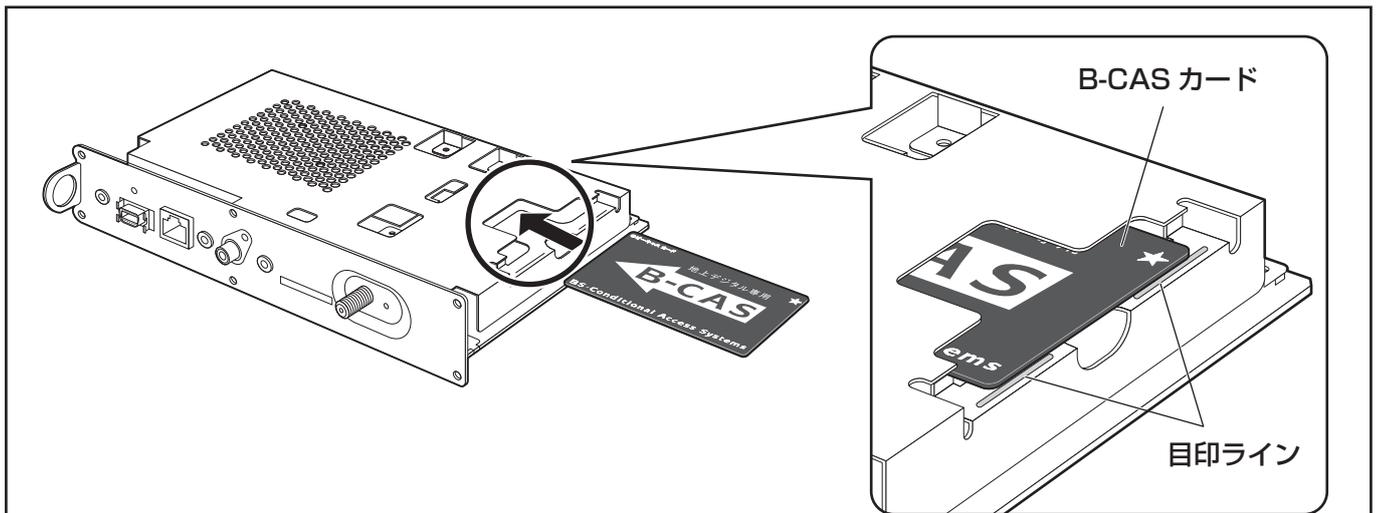
※ 1 取り付け可能なディスプレイの対象品番については、ディスプレイ本体に付属の取扱説明書をご覧ください。

※ 2 本製品は 2 スロット分の幅があります。ディスプレイ本体のスロット 2・3 へ取り付けてください。

お使いになる前に

- 1 B-CAS カードの挿入はできていますか (☞ 6 ページ)
- 2 チューナーボードの取り付けはできていますか (☞ 7～8 ページ)
- 3 アンテナ線の接続はされていますか (☞ 9～10 ページ)
- 4 Ir システムケーブルの接続はされていますか (☞ 25 ページ)
- 5 リモコンに電池は入っていますか (☞ 13 ページ)
- 6 かんたん設置設定／受信チャンネル設定はできていますか (☞ 40～49 ページ)
- 7 DVD などは正しく接続されていますか (☞ 11 ページ)
- 8 リモコンの設定はできていますか (☞ 24 ページ)

ビーキャスト B-CAS カードの挿入



カードの矢印表示面を上に向けて、ボードの目印ラインまで確実に挿入する

■ B-CAS カードのテストをするときは (P. 46 ページ)

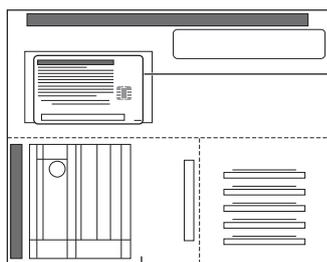
お知らせ

- B-CAS カードには、IC (集積回路) が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。(P. 66 ページ)
- B-CAS カードを抜き差しするときは、必ずディスプレイ本体の電源を切り、本ボードを取り外してから行ってください。
- B-CAS カードを抜き差ししたときは、B-CAS カードテストを行ってください。(P. 46 ページ)
- B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。

- カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
- 挿入しないとデジタル放送が映りません。
- 「使用許諾約款」を、よくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能のコピー制御信号を加えて放送されています。コピー制御を有効に機能させるために B-CAS カードが必要です。

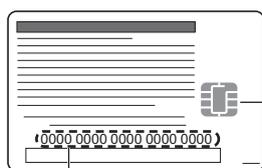
■ B-CAS カードについて



B-CAS カード (添付)
● デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき

- はがきまたは Web でユーザー登録をしてください。(登録は無料です)



B-CAS カード
IC (集積回路)

B-CAS カード番号

- B-CAS カードを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の ID 番号記入欄にメモしておいてください。

■ B-CAS カード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC (集積回路) 部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

■ 業務用 B-CAS カードについて

特定業務用途で地上デジタル放送を受信される場合は、業務用 B-CAS カードをご使用ください。業務用 B-CAS カードのお申し込みについては、下記へお問い合わせください。

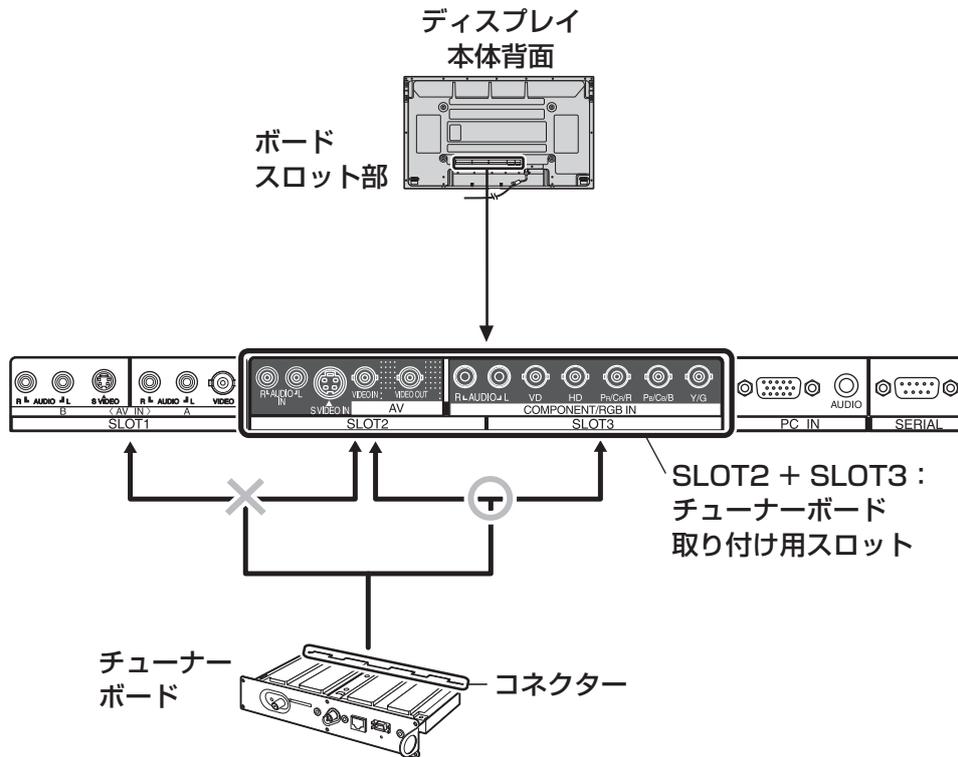
B-CAS カードについてのお問い合わせ (紛失時など) は

(株) ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

取り付け

取り付ける前に

まず、ディスプレイ本体背面の-slot部に取り付けているボード（標準/その他）の位置を確認してください。



- 取り付けは、SLOT2 と SLOT3 に取り付けられている端子ボードまたはスロットカバーを外してから行います。
- ディスプレイ本体背面スロット部の SLOT2 + SLOT3 にチューナーボードを取り付けます。SLOT1 + SLOT2 には取り付けないでください。
- 必ず、付属の端子表示シートを貼ってください。（☞ 8 ページ）



- 本ボードを取り付ける前に、必ず、ディスプレイ本体の [Serial Slot Select] を「Slot2」に設定してください。間違った設定をすると、ディスプレイの電源を入れたときに電源がすぐに落ちます。
※ 業務用プラズマディスプレイの場合（TH-42PH11KR、TH-50PH11KR など）、工場出荷設定は「Slot1」になっていますので、必ず確認してください。

ご注意

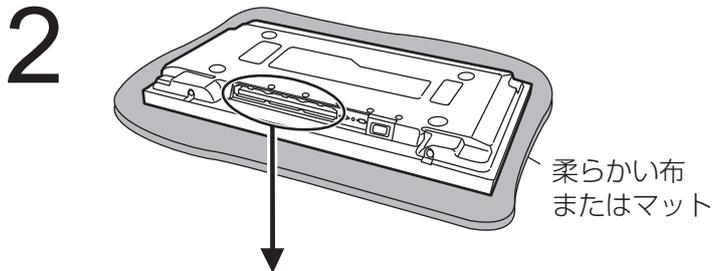
- チューナーボードのコネクター部分には直接、手を触れないでください。静電気が発生し、部品が破壊される場合があります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃した後で取り付けてください。
- ボードの取り付け、取り外しははげのないようご注意ください。ボードの裏面には、ハンダ付けの跡など、とがった部分があり誤って手などがをすることがあります。ディスプレイ本体のスロット部分やボードの鉄板部分で手にけがをしないようにしてください。
- ボードをスロットに挿入するときは、まっすぐにゆっくりとコネクターの奥までしっかりと差し込んでください。正しく装着されていないと故障の原因となる場合があります。
- ディスプレイ本体の [Power On Screen Delay] は「Off」にしてご使用ください。

取り付け

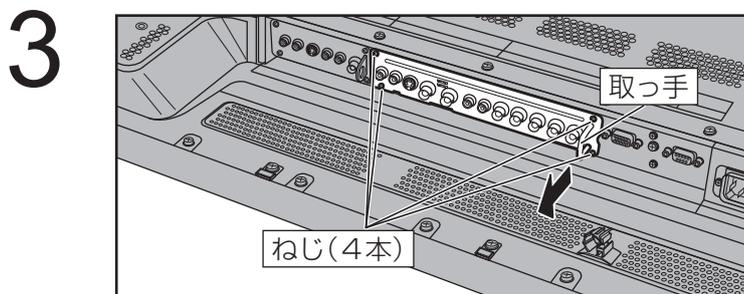
ボードの取り外しと取り付け手順

下記の手順でチューナーボードを取り付けてください。
42V型プラズマディスプレイを例に説明しています。

1 ディスプレイ本体および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外してください。

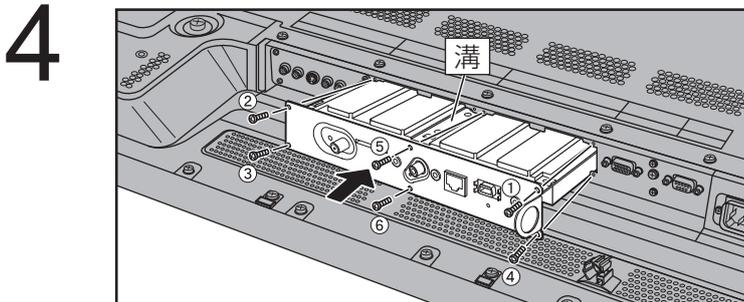


汚れや異物が付いていない柔らかい布の上に、ディスプレイ前面部を下にして置いてください。



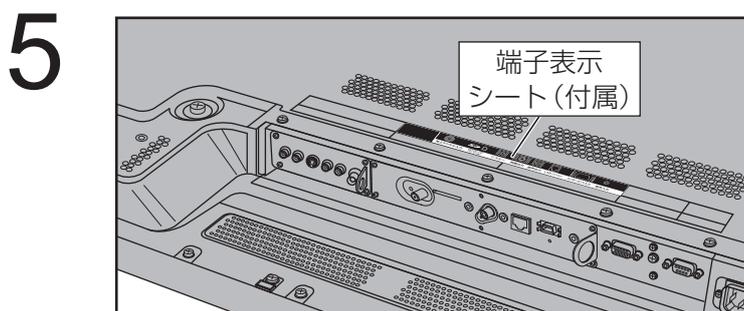
SLOT2 と SLOT3 に取り付けられている端子ボードまたはスロットカバーを取り外す

- ねじ (4 本) をゆるめて外す。
- 取っ手をもち、ゆっくりと矢印方向に引き抜く。



チューナーボードを取り付ける

- SLOT2 と SLOT3 の溝に沿って挿入して、最後までしっかりと押し込む。
- 付属のねじ (6 本) で①～⑥の順に締め付けて固定する。



端子表示シートを貼り付ける

- 端子表示シート (付属) の裏面セパレーターをはがし、すでに貼り付けてあるシートの上に貼り付ける。
- 貼り付け位置・方向に注意してください。

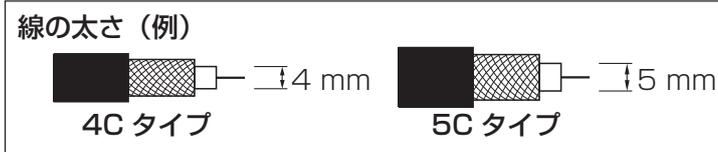
ご注意

- ボードの取り外し、取り付けのときに金具でバックカバーや端子表示シートに傷が付かないようにしてください。
- ねじの締め付け不完全にご注意ください。
- 取り外した端子ボードは、修理・サービスを受けられるときに必要です。必ず、保管してください。

アンテナ線の接続

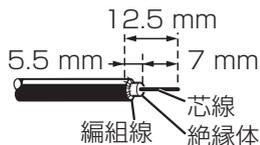
アンテナ線の加工

F型接栓をお使いの際は、同軸ケーブルの太さに合わせたタイプをお使いください。



F型接栓を取り付ける

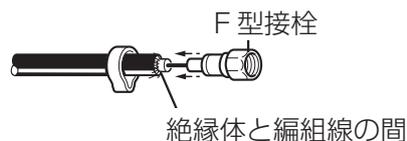
① 先端を処理する



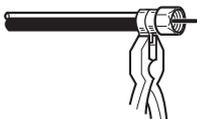
② リングを通す



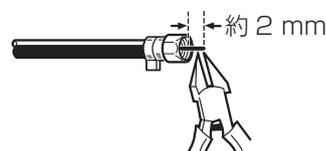
③ 接栓を差し込む



④ リングをはさんで、しめつける



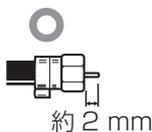
⑤ 芯線を切断する



出ている芯線が約 2 mm になるようにニッパで切断してください。

お願い

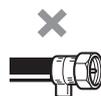
- ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
- 芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。
- 芯線処理にご注意



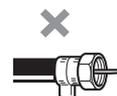
芯線が約 2 mm 出ている



芯線が曲がっている



芯線が短い



芯線が長い

(接触不良や端子部を破損する原因となります)

お知らせ

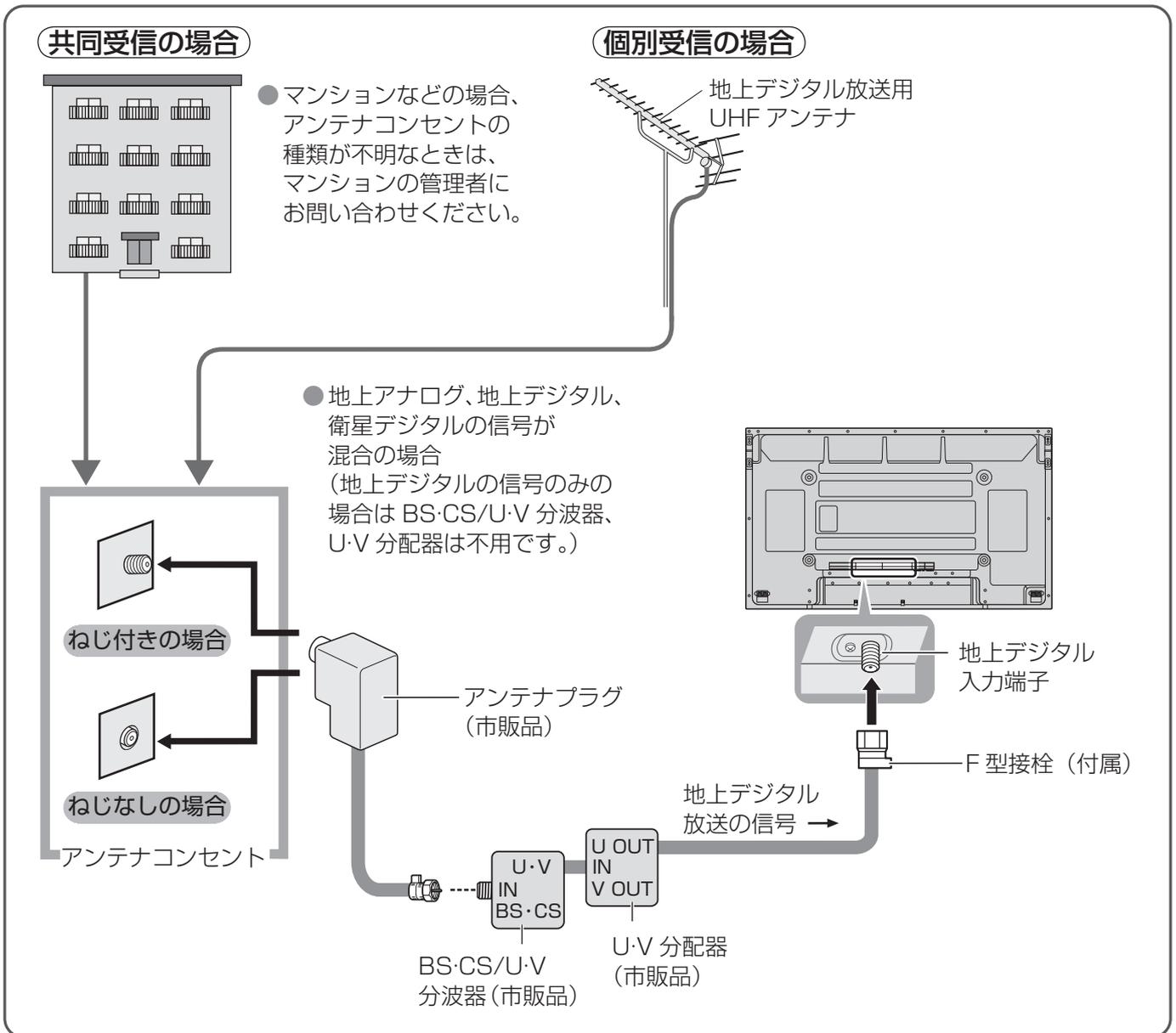
- 平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
- ビデオなどをご使用の場合は、ビデオなどの取扱説明書もご覧ください。

準

備

アンテナ線の接続

アンテナ線の接続（接続の前に必ずディスプレイ本体の電源を切ってください）



■ 地上デジタル放送について

● 放送開始と放送エリア

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は 2006 年末までに放送が開始されました。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に終了することが、国の法令によって定められています。

● 放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。

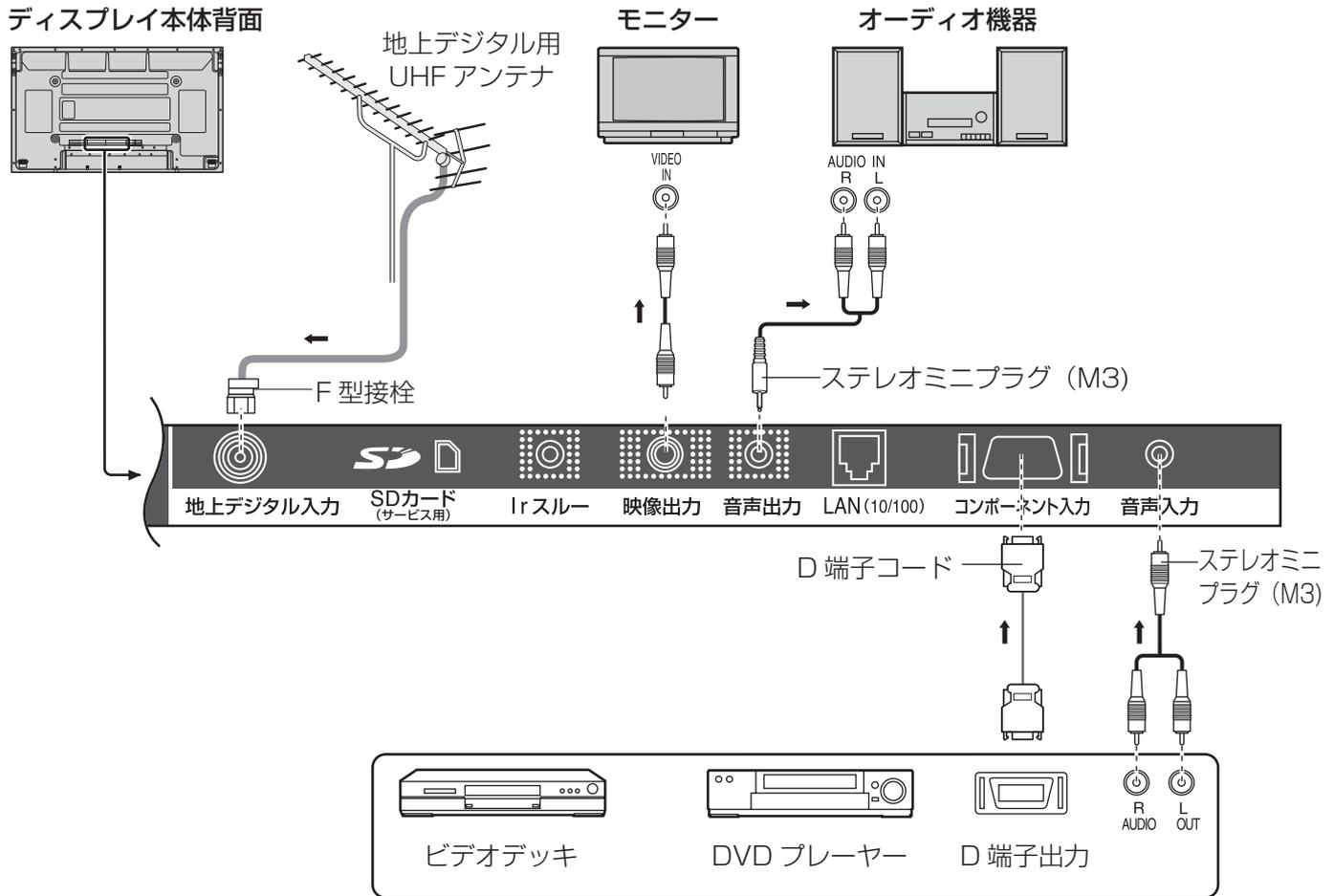
● 受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。

● 専用の UHF アンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。

● 受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。

● 放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

外部機器の接続



準
備

■ CATV（有線テレビ放送）を受信する場合

CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との契約が必要です。さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

■ コンポーネント入力端子

- DVDプレーヤーなどの「D1～D5映像」と接続します。
- ビデオデッキなどの「Y、P_B、P_R」「Y、C_B、C_R」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子ピンケーブル（RP-CVDG15A：別売品）で接続できます。
- 対応している信号：
525i (480i)、525p (480p)、1125i (1080i)、750p (720p)、1125p (1080p)
- コンポーネント入力端子に接続するときは、音声入力端子にも外部機器の音声出力を接続してください。

お知らせ

- 表記の機器類・ケーブル・変換アダプターなどは別売品です。
- ブラウン管の走査を利用した電子銃による光線銃のゲーム機器はプラズマディスプレイの構造上、使用できません。
- コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器およびテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。

各部のはたらき

リモコン

ビデオや DVD などを見るとき (☞ 15 ページ)

見ている番組のタイトルなどを表示する (☞ 18 ページ)

画面のサイズを変える (☞ 26 ページ)

本体の電源「入」状態で、
電源を「入」「切」する
自動的に電源を切る
(☞ 17 ページ)

データ放送の画面を表示する
(☞ 21 ページ)

番組の内容を見る
(☞ 20 ページ)

見ている画面に関連した
機能を表示 (☞ 19 ページ)

放送のチャンネルを選ぶ
数字などの入力を行う
(☞ 12、16 ページ)

チャンネルを順送りで選ぶ
(☞ 16 ページ)

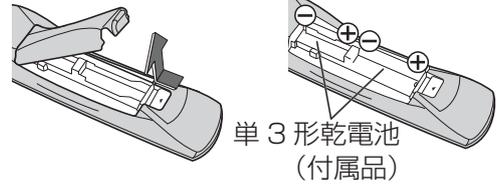
メニュー画面などから
テレビ放送の画面に戻る
(☞ 18 ページ)

3桁チャンネル番号を入力して
選局するとき (☞ 16 ページ)

当社製レコーダー (ディーガ)
を操作する (☞ 24 ページ)

■リモコンに電池を入れる

①ふたを開ける。②電池を⊖側から入れ、
ふたを閉める。



単3形乾電池
(付属品)

画面上で指示が出たときに使う
(青、赤、緑、黄のカラーボタン)

番組表を表示する (☞ 22 ページ)

メニュー画面を表示してチューナー
ボード使用時の各種設定をする
(☞ 14 ページ)

画面上で選択や決定をする

1つ前の画面に戻る (☞ 18 ページ)

音量を調整する (☞ 17 ページ)

デジタル放送で字幕がある
場合に字幕の「オン」「オフ」
を切り換える (☞ 19 ページ)

音を消す
●もう一度押すと解除します。
(☞ 17 ページ)

2カ国語など音声を
切り換える (☞ 17 ページ)

2画面の操作 (☞ 33 ページ)
●2画面にする
●2画面の左右を入れ換える

ふた (開けた状態)

お願い

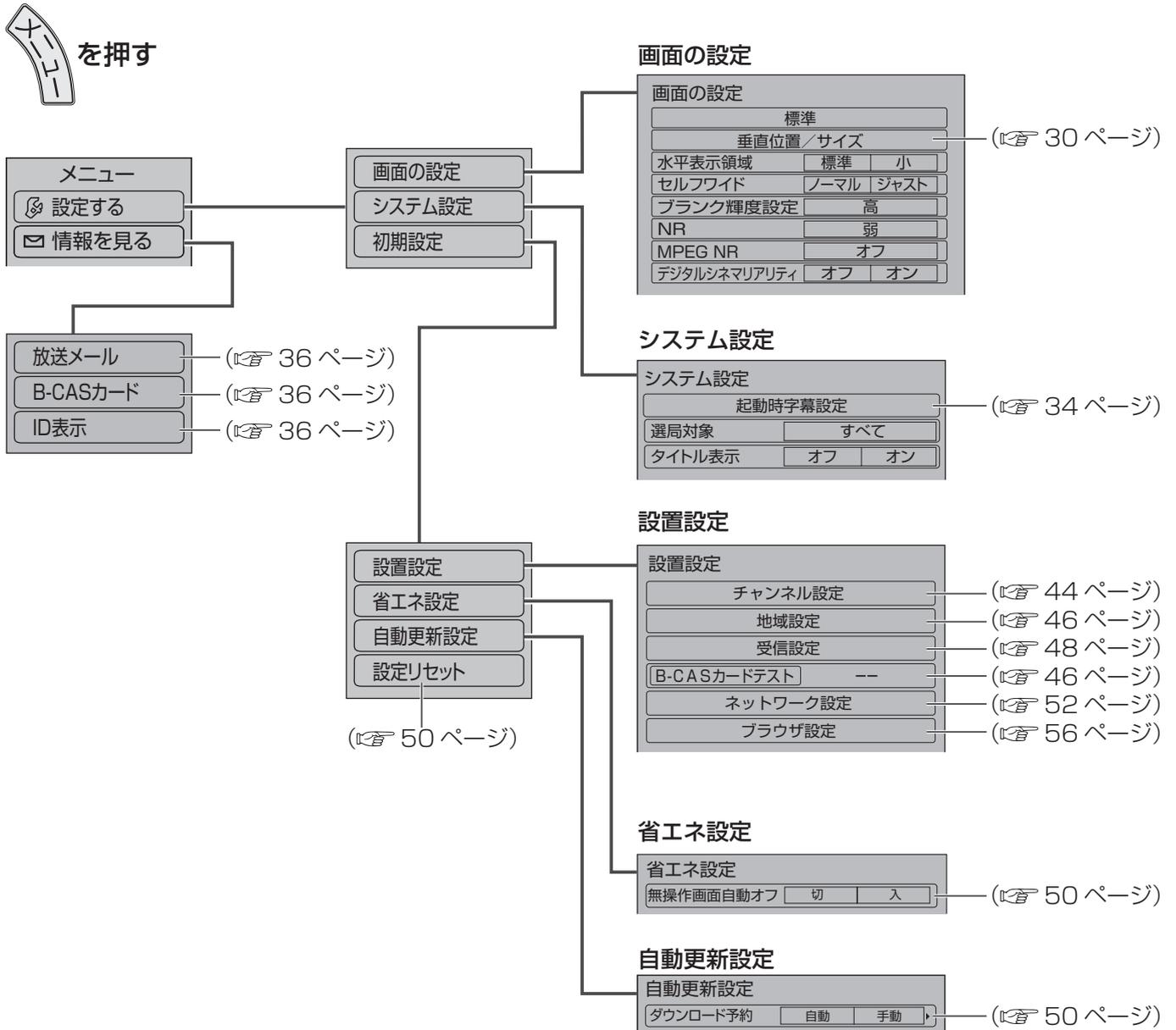
- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを落とさないでください。
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

準

備

メニュー画面一覧

- ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。詳細については該当のページをご覧ください。

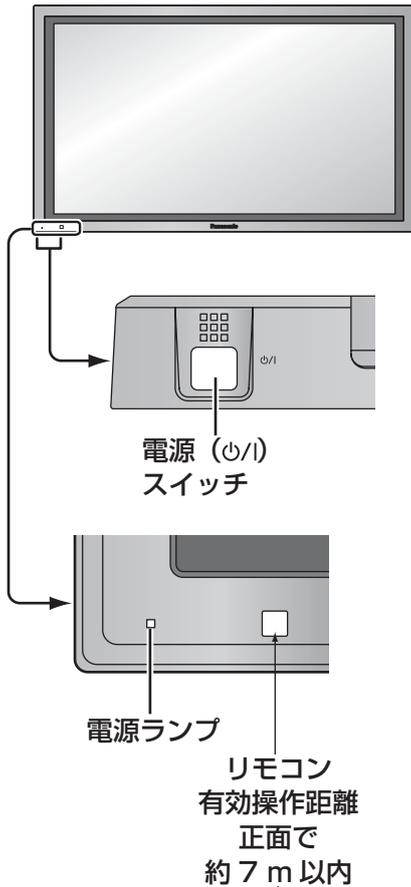


お知らせ

- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

基本操作

入力切換



電源を入れる

ディスプレイ本体の主電源 (ON/OFF) スイッチを押し電源を「入」にします。

電源ランプが緑色に点灯します。

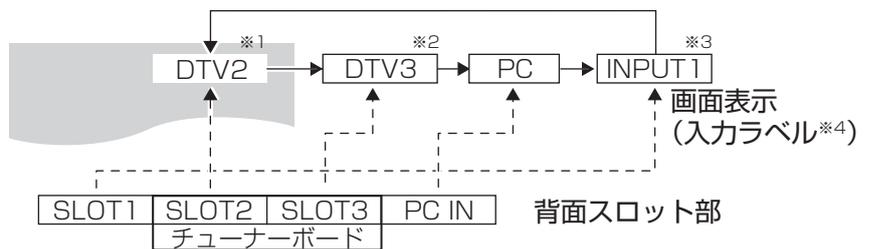
お知らせ

- 本体の電源が「入」のとき、リモコンで操作ができます。

ディスプレイ本体の入力を切り換える

入力切換 を押し本ボードに接続された入力信号を選択します。

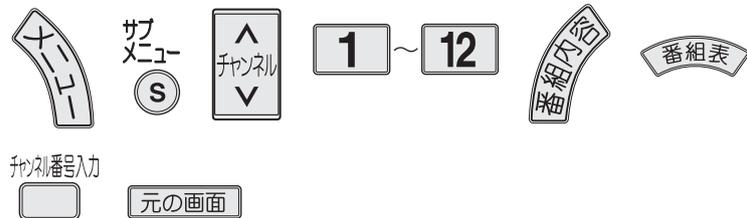
- 入力切り換え時の画面表示



- ※ 1 **DTV2** は 2 画面モード時のみ表示されます。1 画面時は地上デジタル放送の放送内容 (バナー) が表示されます。
 - ※ 2 **DTV3** はチューナーボードのコンポーネント入力端子に接続された機器の信号に切り換わります。
 - ※ 3 SLOT 1 にボードを取り付けていないときは、表示されません。SLOT 1 が 2 入力ボードの場合は、次のように切り換わります。
-
- DTV2 → DTV3 → PC → INPUT1A → INPUT1B
- ※ 4 ディスプレイ本体の [入力表示書換設定] で設定した画面表示をします。詳しくは、ディスプレイ本体の取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- 次のボタンを押すと入力は **DTV2** に切り換わります。



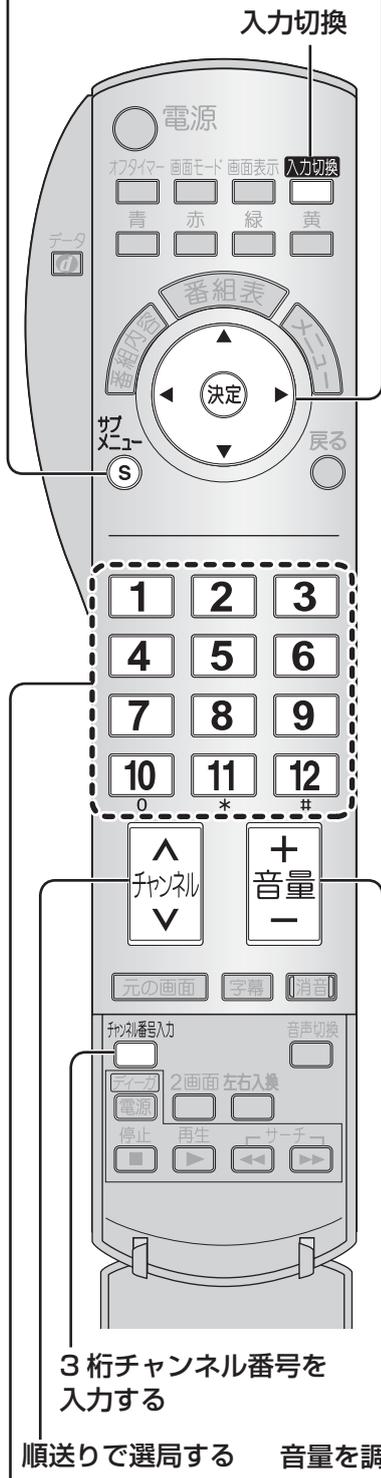
準

備

使
い
か
た

基本操作 テレビを見る

サブメニュー 選択/決定



順送りで選局する/
ボタンで選局する/
数字を入力する

音量を調整する

テレビを見る

- 1 を押して地上デジタル放送にします
- 2 1 ~ 12 または で見たいチャンネルを選ぶ
 - 3桁チャンネル番号を入力しても選局できます。
 - (1) を押す
 - (2) 例：「101」チャンネルを選ぶとき

1
10
1

5秒以内
5秒以内
- 3 で好みの音量にする

■ 地上デジタルで、枝番の異なる放送の選局

- (1) テレビ放送の画面で、サブメニューボタンを押す。
- (2) 枝番選局を選び、決定ボタンを押す。
- (3) 表示された枝番選局画面から見たい放送を選び、決定ボタンを押す。

枝番選局		3桁番号:011
011-0	放送局名〇〇〇〇	A
011-1	放送局名〇〇〇〇 主選局	
011-2	放送局名〇〇〇〇	

※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。(詳しくは [P.43](#) ページ)

- お知らせ**
- 番組表から探して選局できます。([P.22](#) ページ)
 - 順送りで選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」を変更します。([P.34](#) ページ)
 - チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには ([P.34](#) ページ)
 - リモコンのボタン番号 (1 ~ 12) で選局するチャンネルを変更するには ([P.44](#) ページ)

音量を調整する



を押して音量を調整します

お知らせ

- 電源を「切」にしても現在の音量を記憶しています。

音量 8 IIII

消音にする

を押します

画面に「消音」の表示が出て音が消えます。再度押すと解除されます。

お知らせ

- 電源を「切」、「入」または音量を変えても解除されます。

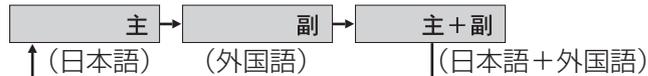
消音

音声切換を使う

音声切換

を押すごとに選べます

- 2カ国語（二重）放送の副音声を聞く



お知らせ

- 切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。
- 電源を「切」、「入」にすると「主」に戻ります。
- 放送によっては「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- 外部入力の場合は、接続機器側で切り換えてください。

オフタイマーを使う

タイマー設定（30分、60分、90分）で自動的に電源を切ることができます。

オフタイマー

を押すごとにタイマー設定時間が選択できます

- タイマーが切れる3分前になると残り時間を点滅表示のあと、自動的に電源が切れます。

お知らせ

- オフタイマー残り時間を知りたいときは、オフタイマー を押します。
- オフタイマー動作中に停電などで電源が切れると、オフタイマーは解除され、停電から復旧するとリモコンで電源を切った状態になります。

オフタイマー 30

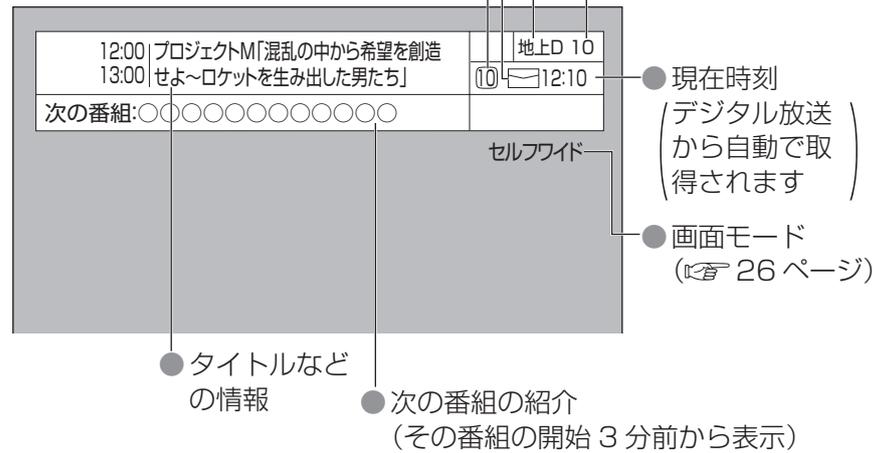
↓ 60
↓ 90
↓ 0
(解除)

放送内容を知りたいとき（画面表示）

番組を見ているときに…

画面表示 を押す（画面表示を消すときは数回押す）

- 数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。（画面の焼き付き防止のため約 30 秒で表示が消えます）
- 放送のチャンネル番号
3桁チャンネル番号枝番（-1 など）が表示される場合もあります。
- 放送の種類
地上 D：地上デジタル放送
- 読んでいない放送メールがあるときに を表示（ 36 ページ）
- ①～⑫
リモコンのチャンネル番号 1～12 に割り当てられているときに表示。それ以外のときは空白



一つ前の画面に戻る（戻る）

戻る を押す

- メニュー画面の操作で一つ前の画面に戻ります。

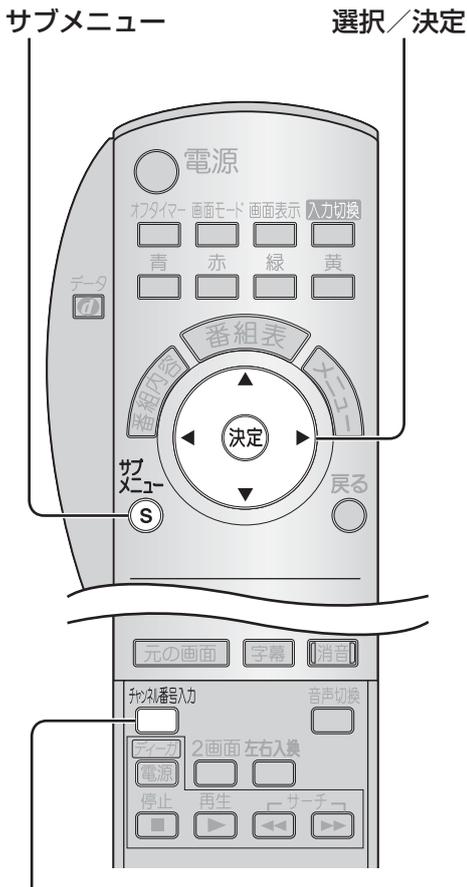
テレビ放送の画面に戻る（元の画面）

元の画面 を押す

- メニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。



サブメニュー

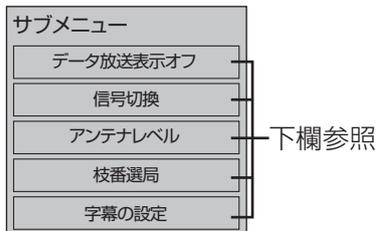


チャンネル番号入力

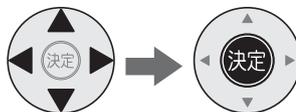
サブメニュー

- 1 サブメニューを押す
 - 押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。
 - 押す前の画面によって、表示する項目は変わります。

■ 地上デジタル放送 視聴中の表示例



- 2 見たい項目を選び、決定を押す



使
い
か
た

■ データ放送表示オフ

- データ放送の表示を中止できるときに表示します。

■ 信号切換

- 番組内の映像を切り換えます。設定項目は番組によって変わります。

■ アンテナレベル

- アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。(参考 48 ページ)

■ 枝番選局

枝番選局		3桁番号:011
011-0	放送局名○○○○	
011-1	放送局名○○○○	主選局
011-2	放送局名○○○○	

- 地上デジタル放送を見ているときのみ表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで決定ボタンを押してください。
- 放送局を選んで緑ボタンを押すと放送局名に「主選局」が付きます。チャンネル番号入力時は、「主選局」が付いた放送局が選局されます。

■ 字幕の設定

- デジタル放送の字幕や文字スーパーがある場合に表示する項目を設定します。

各項目ごとに、設定する

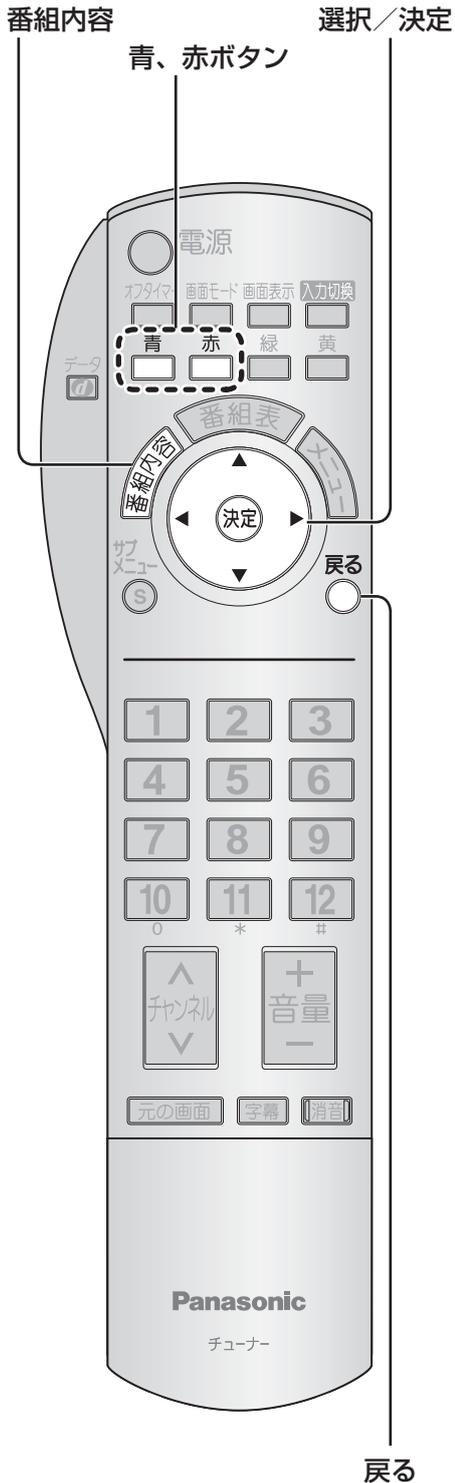


- 文字スーパーで表示させたい言語を選ぶ
- 文字スーパーを表示させたいとき→「オン」
- 字幕で表示させたい言語を選ぶ
- 字幕を表示させたいとき→「オン」

- 字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

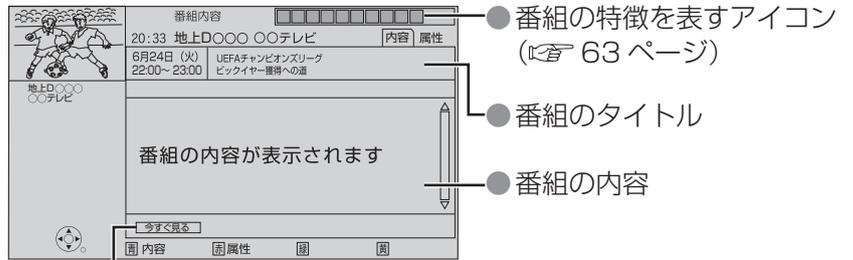
■ 字幕切り換えは 字幕ボタンでも可能です

- 1 回押すと、現在の状態を表示します。表示中に押すたびに、字幕の「オン」と「オフ」が切り換わります。



番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表から選んでいるときに…



● 今、放送中の番組のときに表示します。
決定ボタンを押すと選んだ番組が映ります。

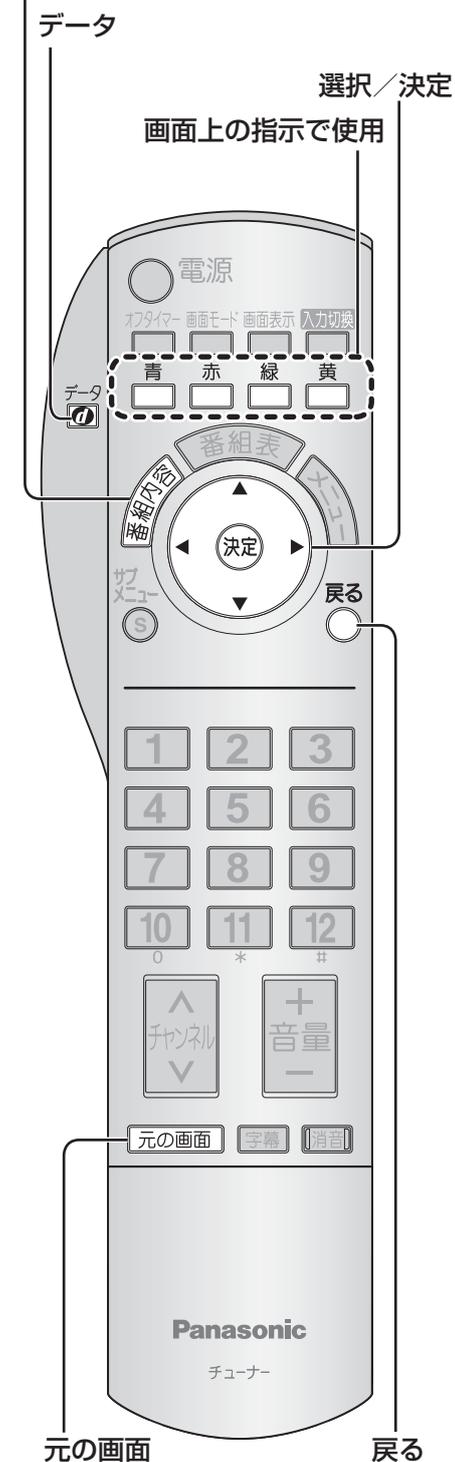
■ アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性など）を見たいときは

- ➔  (赤ボタン) を押す。
-  (青ボタン) で番組の内容に戻る。(確認したら  を押す)

■データ放送の番組では…

- デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

番組内容



データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…



- 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。(アイコンが表示されない番組もあります)



- 確認したら、再度  を押す。

データ放送を見る

1

デジタル放送を見ているときに…

データ  を押す

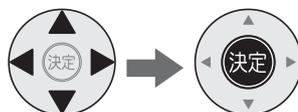
(画像イメージ)



- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2

見たい項目を選び、決定を押す



- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■デジタル放送に戻るときは

→  または  を押す。

使
い
か
た

■最新の番組表をお使いになるために…

- ディスプレイ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

番組表
青、赤、緑、黄ボタン
(番組表を見ているとき)



元の画面

番組表から見る

1 を押す

2 番組表から見たい番組を選び、決定を押す。

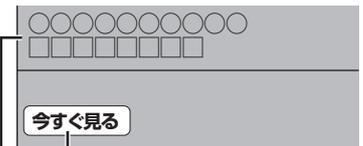


地上D番組表 すべて				
20:33				
6月24日 (火) 22:00~ 23:00				
00 地上D 0000 00 テレビ		ニュース22		
20時	00 0001 00 テレビ	00 0011 00 テレビ	00 0021 00 テレビ	00 0031 00 テレビ
21時	00 0000 00 ハイライト	00 0000 00 ハイライト	00 0000 00 ハイライト	00 0000 00 ハイライト
22時	00 0000 00 ニュース22	00 0000 00 日本の清流50選	00 0000 00 プロジェクトM	00 0000 00 日本の昭和映画史
23時	00 0000 00 ようの	00 0000 00 ドラマスペシャル	00 0000 00 イブニングニュース	00 0000 00 ロックスペシャルライブ中継

番組表

選んでいる番組が黄色になる

3 番組内容が表示される



今、放送中の番組のとき表示します

番組の内容を紹介

- 今、放送中の番組は「今すぐ見る」が表示されます。



を押す ➡ 選んだ番組が映る

番組表の見かた

放送の種類

前に見ていた画面

デジタル放送から取得された現在時刻

番組表の表示範囲

日付

〔システム設定で「お好み」「すべて」「テレビ」「データ」に変更できます。(P.34 ページ)〕

地上D番組表 すべて

20:33

24 火 25 水 26 木 27 金 28 土 29 日 30 月 1 火

6月24日 (火) ニュース22

22:00~ 23:00

選択中の番組の紹介

リモコンのチャンネルボタン番号

放送のチャンネル番号

地上D○○○
○○テレビ

視聴中	1101	2011	3021	4031	5041
○○テレビ	○○テレビ	○○テレビ	○○テレビ	○○テレビ	○○テレビ
20時	00 図形プロ野球「○○○○」対「△△△△」	00 アニメ 宇宙人○○	00 週間 競馬情報	00 クリスマス 特集	00 ロボット猫 コンテスト
21時	30 ○○○ハイライト	30 ○○○ハイライト	30 ○○○ハイライト	30 ○○○ハイライト	30 ○○○ハイライト
22時	00 ニュース22	00 囲日本の清波杯の選	00 プロジェクト MM	00 囲日本の昭和軍中	00 ロック フェスティバル ライブ中継
23時	00 日きょうの○○	00 ドラマ スペシャル		00 イブニング ニュース	

選択中の番組

青 前日の番組表 赤 翌日の番組表 緑 ⊕ 番組表の拡大 黄 ⊖ 番組表の縮小

青線部分には、短い番組が存在します。カーソルを合わせると番組を表示します。

■ 別の日の放送の番組表を見たいとき

➔ (青ボタン) で前日、 (赤ボタン) で翌日の番組表を表示。

■ 番組表を拡大、縮小したいとき

➔ (緑ボタン) で拡大 ()、 (黄ボタン) で縮小 ()

●チャンネル番号入力ボタンを押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表を表示させることができます。

■ 表示されない放送局があるとき

●番組表データを完全に取得できていません。リモコンで電源「切」にしてお待ちください。その間に番組表データを受信します。(2008年4月現在)

※ 次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。

(本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき)

本ボードのリモコンで DVD を操作する

本ボードのリモコンで DVD を操作する

本ボードに接続された当社製 DVD レコーダー / プレーヤーの主な操作ができます。

1 で **DTV3** にする

2 本ボードのリモコンで接続の機器を操作する

- 本ボードのリモコンを接続した機器に向けて操作してください。
- Ir システムケーブルを接続すると (右ページ)、本ボードのリモコンをモニターのリモコン受信部に向けて、接続した機器を操作できます。

接続の DVD レコーダー / プレーヤーの電源を「入」「切」する

停止 再生 早戻し/早送り

停止する 再生する

- 正常に動作しない場合、下記の「**リモコンの設定方法**」を参考に、設定を変えて動作を確認してください。

■ リモコンの設定方法

例) 下記一覧表の「1 と 2」に設定する場合

本ボードリモコンの

1 を押したまま、**1** を押して、**2** を押す

2 をはなす (設定終了)

3 本ボードのリモコンを DVD レコーダーなどに向けて動作を確かめる

設定番号一覧表

当社製 DVD レコーダー / プレーヤー	設定に使用するリモコンボタン		
	1 と 1 (初期設定)	1 と 2	1 と 3

お知らせ

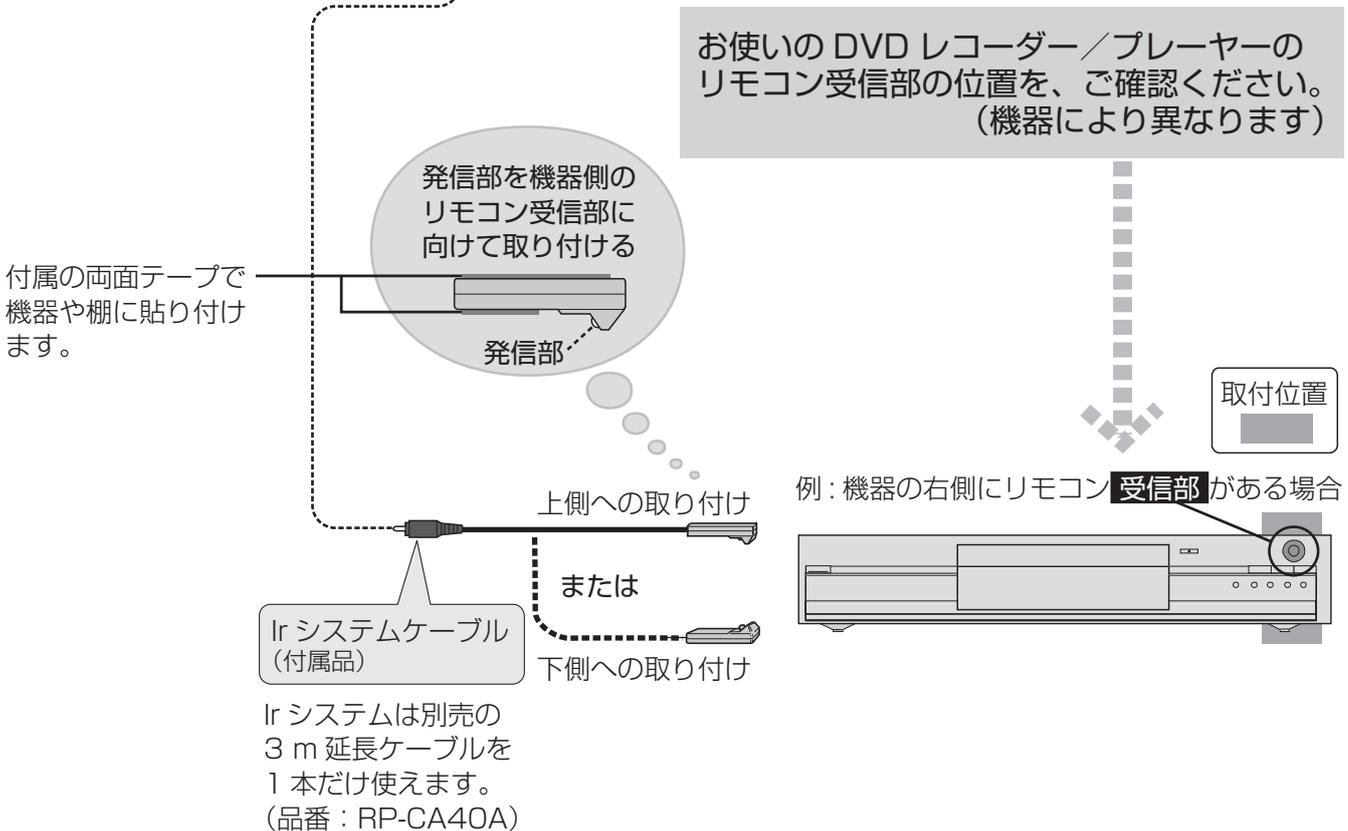
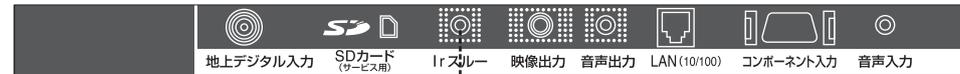
- 一覧表の設定で動作しない機器は操作できません。
- 当社製の 2003 年 8 月以前の DVD レコーダーでは一部機能が動作しない場合があります。
- 操作できる機器は赤外線リモコン採用の当社製 DVD レコーダー / プレーヤーです。
- 録画操作や特殊な機能操作はできません。
- 電池を抜いたまま放置すると、設定は初期設定 (**1** と **1**) に戻ります。



当社製 DVD レコーダー (ディーガ) を操作する

Ir システムケーブルの接続について

Ir システムケーブルはディスプレイ本体のリモコン受信部で受信した赤外線信号を再出力します。リモコン信号が直接届かない場所に配置された DVD レコーダー / プレーヤーの操作を可能にします。



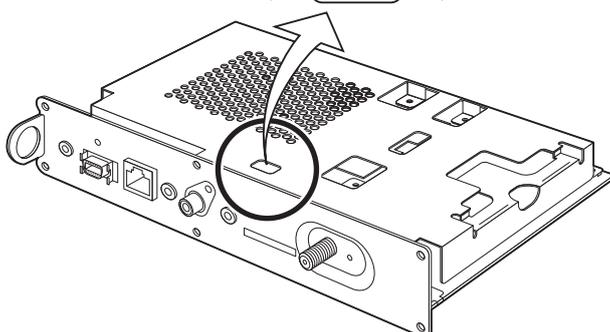
- 貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。
- 付属の両面テープは接着力が強いので、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることがありますので、ご注意ください。

Ir システムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

PanaSense <http://www.sense.panasonic.co.jp/>

■ DIP スイッチの切り換え

Ir システム用 ← [DIP Switch] → スルーアウト出力用



Ir システム…36.7KHz のキャリアを重畳したリモコンスルー信号。
Ir ブラスターに接続して使用。
工場出荷時は「Ir システム用」に設定されています。通常は「Ir システム用」でご使用ください。

スルーアウト出力…キャリアなしの信号で、例えば外部のセットトップボックスが TTL で、その信号を受けたい時に使用。

使
い
か
た

画面サイズを変える (ハイビジョン以外するとき)

セルフワイド

4 : 3 の映像などを、ディスプレイ本体の 16 : 9 の画面に表示する方法が選べます。



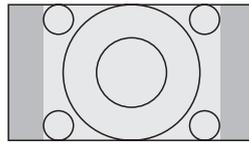
自動で拡大画面にする (セルフワイド)

ハイビジョン映像以外の人に...

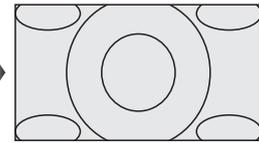
画面モード

1 回押すと **セルフワイド** になります

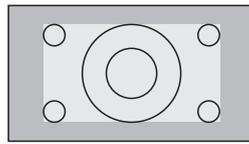
(オリジナル画像)



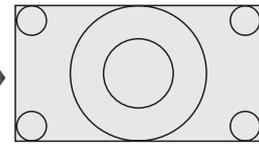
横縦比
4 : 3 の
映像



違和感の少ない
映像に拡大



上下に
黒帯の
ある
映像

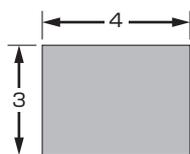


黒帯の量によ
り、自動的
に画面を拡大
(拡大比率は
横と縦で必ず
しも同じでは
ありません)

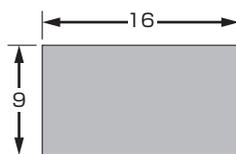
お知らせ

- 横縦比 4 : 3 の画像をオリジナルのまま表示したいときは (P.32 ページ)
- D 端子入力の映像信号が 525p (480p) の場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(P.右ページ)

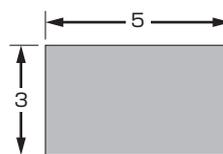
■映像の横縦比 (アスペクト比) ●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。



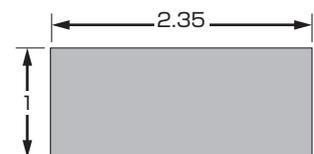
- VHF/UHF 放送 (一部のデジタル放送)



- ハイビジョン放送
- ワイドクリアビジョン放送
- ビスタビジョンサイズソフト (一部のデジタル放送)



- ビスタビジョンサイズ II ソフト



- シネマビジョンサイズソフト

- 上下に黒帯のある映像を「レターボックスサイズ」と呼ぶことがあります。

手動で画面モードを変える（画面モード）

ハイビジョン映像以外（525i/525p 映像）のときに

画面モードを表示中に…

画面モード



押すたびに切り換わる



- 1 回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

	(オリジナル映像)		(切り換えると…)	
ノーマル オリジナル映像をそのまま表示。		▶		
ジャスト 違和感の少ない映像に拡大する。		▶		拡大する比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。
ズーム 全体を拡大する。		▶		
フル 左右を拡大して画面いっぱいにする。		▶		

- さらに細かく調整したいとき (🔊 30 ページ)

- 画面モードは、放送や入力ごとに、それぞれ 525i と 525p の信号別に記憶します。(ただし、28 ページのサイドカットのときは記憶しません)

お知らせ

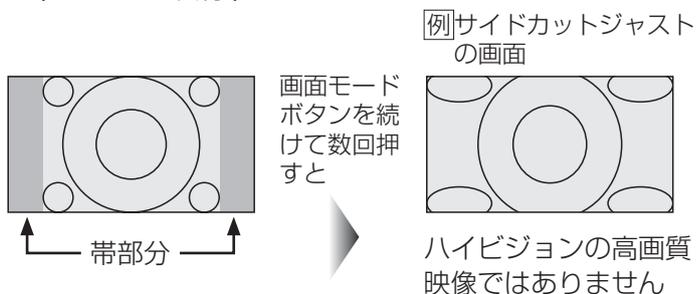
- ディスプレイは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されると、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ディスプレイを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来（通常）の 4：3 の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ディスプレイの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

画面サイズを変える (ハイビジョンのとき) サイドカットセルフワイド

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して 16 : 9 の画面に拡大表示できます。
(帯部分を削除することを「サイドカット」と呼びます)

サイドカットをするとき

- 両端に映像のない帯部分があるとき
(4 : 3 の映像)



サイドカットが必要ないとき

- ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき (16 : 9 の映像)

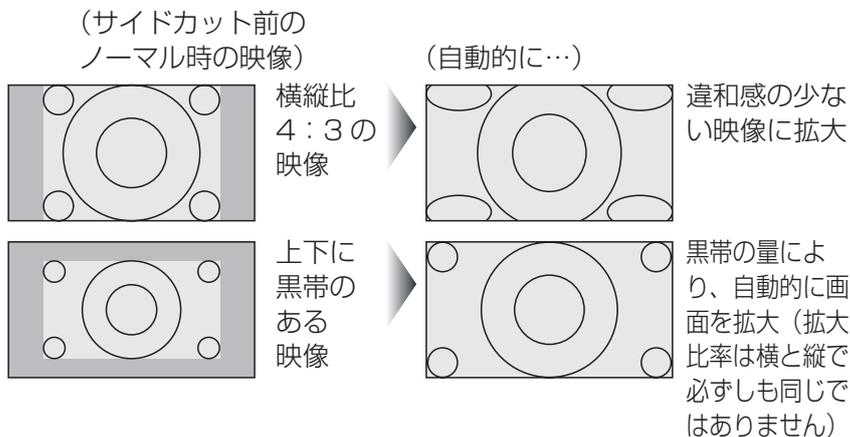


画面モード



サイドカット画面にする (サイドカットセルフワイド)

- デジタル放送ハイビジョン映像のときに「フル」と表示
画面モード 1 回押す
- 「フル」表示中に再度 画面モード 押す
約 5 秒間メッセージが表示され、サイドカットになります。



- 「元の画面」「画面モード」のボタン操作で解除します。(チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます)

お知らせ

- サイドカットにできる信号は 1125p (1080p)、1125i (1080i)、750p (720p) のときです。
- 横縦比 4 : 3 の画像をオリジナルのまま表示したいときは (P.32 ページ)
- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(P.29 ページ)
- 映像出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。(データ放送時を除く。)

画面モード (サイドカット)

手動で画面モードを変える (画面モード [サイドカット])

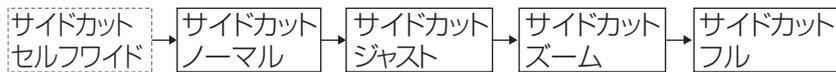
デジタル放送がハイビジョン映像のときに

画面モードを表示中に…

画面モード



押すたびに切り換わる



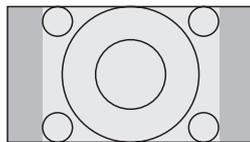
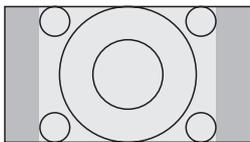
- 1 回押すと「サイドカットセルフワイド」から切り換わります。

(サイドカット前の
ノーマル時の映像)

(切り換えると…)

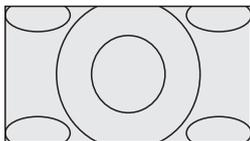
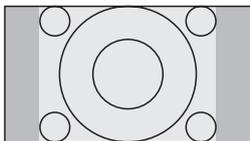
**サイドカット
ノーマル**

オリジナル映像
をそのまま表示。



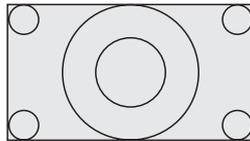
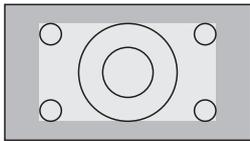
**サイドカット
ジャスト**

左右を拡大し、
違和感の少ない
映像に拡大する。



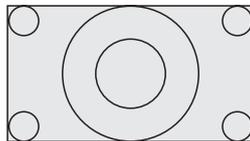
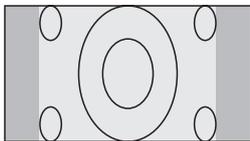
**サイドカット
ズーム**

全体を拡大する。



**サイドカット
フル**

左右を拡大して
画面いっぱいに
する。



拡大する比率は
中央付近は小さく
左右周辺は大きく
なります。

- 「元の画面」「画面モード」のボタン操作で解除します。
(チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます)

- さらに細かく調整したいとき (P.30 ページ)

お知らせ

- 地上デジタル放送以外の入力または 2 画面時の画面サイズの変更については、ディスプレイ本体の取扱説明書をご覧ください。

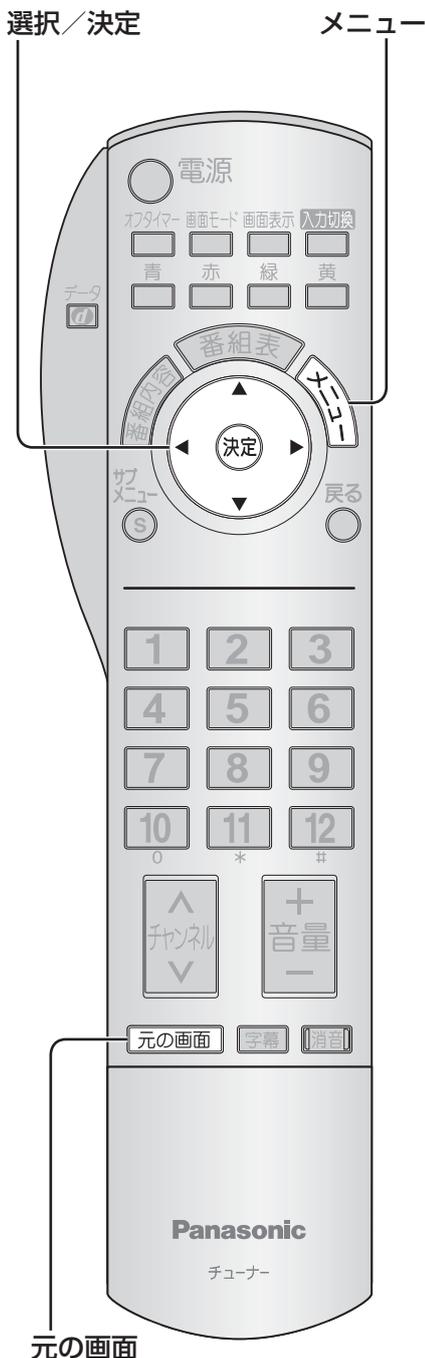
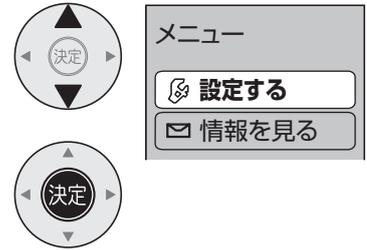
使
い
か
た

画面の位置やサイズの微調整

27 ページや 29 ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき

1 調整したい画面のときに…
 を押す

2 「設定する」を選び、決定を押す



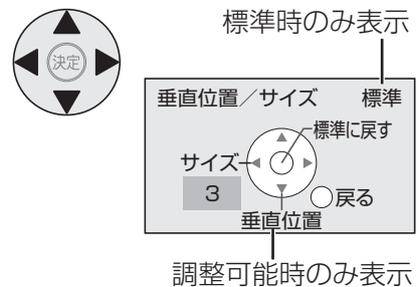
垂直の位置、サイズを細かく調整する

垂直位置 / サイズ

※画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。

手順 4 で「垂直位置 / サイズ」を選び決定ボタンを押す

5 画面を見ながら操作する



画面モード「フル」の調整 (1125i 時のみ)

●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。



水平のサイズを調整する

水平表示領域

手順 4 で「水平表示領域」を選び、設定する

画面モード「ノーマル」画面の調整

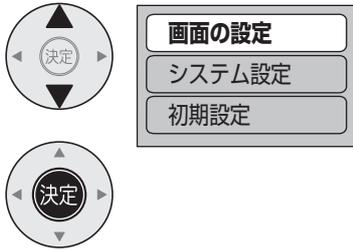
●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画像の幅を狭める。



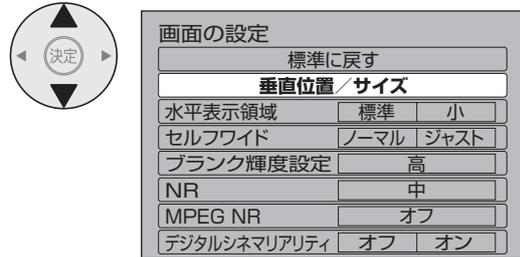
●左右に挟まる。

●「フル」のときでも 750p、1125i 時は調整できません。

3 「画面の設定」を選び、決定を押す



4 「調整したい項目」を選ぶ



(例 垂直位置 / サイズを選んだ場合)

■標準に戻すときは

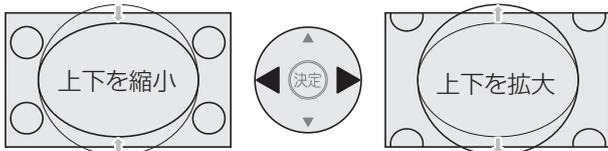


お知らせ

- 画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
- サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整

- 画面の上下の幅を拡大、縮小する。



(ジャスト : 3 段階)
(ズーム : 15 段階)

- 画面外にはみ出た画像を見る



(調整範囲は拡大状況により変わります)

(終わったら **元の画面** を押す)

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

- 映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画像を左右 (水平方向) に拡大する。(表示される範囲が小さくなります。)



(2 段階)

- 左右に拡大される。

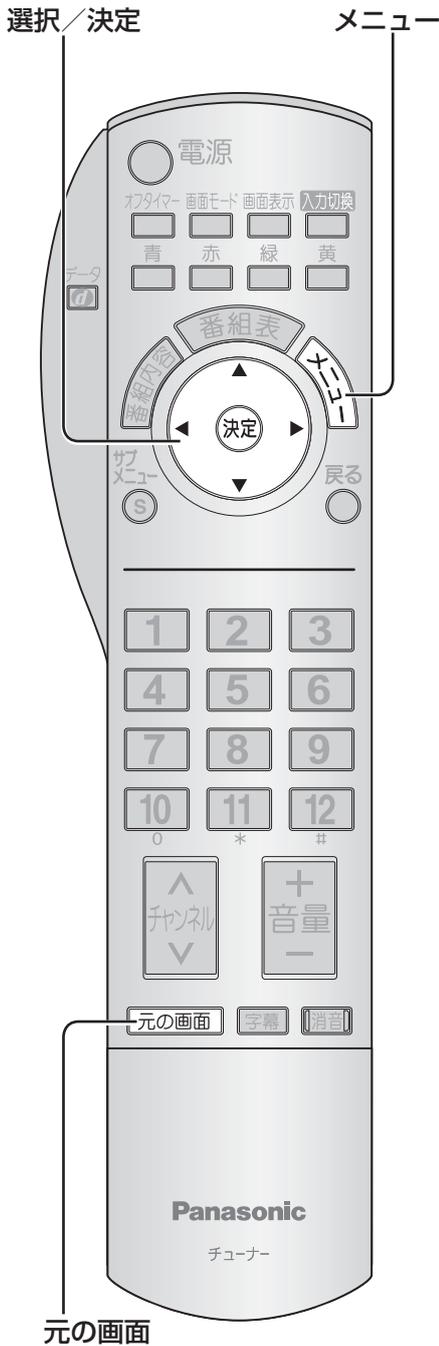
お知らせ

- サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

(終わったら **元の画面** を押す)

画面の設定

画面の設定をお好みで変える（画面の設定）



1 設定したい放送または D 端子入力の画面にして
メニューを押す

2 「設定する」を選び、決定を押す

3 「画面の設定」を選び、決定を押す

4 各項目ごとに、設定する

画面の設定		
標準に戻す		
垂直位置/サイズ		
水平表示領域	標準	小
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
ブランク輝度設定	高	
NR	中	
MPEG NR	オフ	
デジタルシネマリアリティ	オフ	オン

- **標準に戻す**
画面の設定を工場出荷時の設定に戻す→決定ボタンを押す
 - 画面の設定が工場出荷時の設定になると「標準」と表示します。
- **セルフワイド**
「セルフワイド」のとき 4 : 3 映像を
 - オリジナルのまま見る→「ノーマル」
 - 自動拡大して見る→「ジャスト」
- **ブランク輝度設定**
左右の帯部分の明るさを変えたいとき
 - 光らせずに暗い状態にする→「オフ」
 - 明るさを調整する→「低」「中」「高」から選ぶ
- **NR**
 - 映像のざらつき感を少なくする→「弱」「中」「強」から選ぶ
 - NR を無効にする→「オフ」
- **MPEG NR**
 - MPEG 画像のブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）を検出して低減させる→「弱」「中」「強」から選ぶ
 - MPEG NR を無効にする→「オフ」
- **デジタルシネマリアリティ**
毎秒 24 コマで撮影された映画の
 - 映像を忠実に再現する→「オン」
 - 映像が不自然なとき→「オフ」

お知らせ

- 「ブランク輝度設定」は元々のオリジナルな映像に含まれている無画面部分（映像の無い部分）の輝度設定はできません。
- 「ブランク輝度設定」を「オフ」以外に設定した場合、番組内容によっては左右の帯部分の明るさが変化する場合があります。
- 「NR」や「MPEG NR」、「デジタルシネマリアリティ」の設定は、放送および入力信号ごとに記憶します。
- 「デジタルシネマリアリティ」は 525i (480i) 信号の場合のみ設定できます。
- 「セルフワイド」は 1125i (1080i) や 750p (720p) 信号のときは働きません。

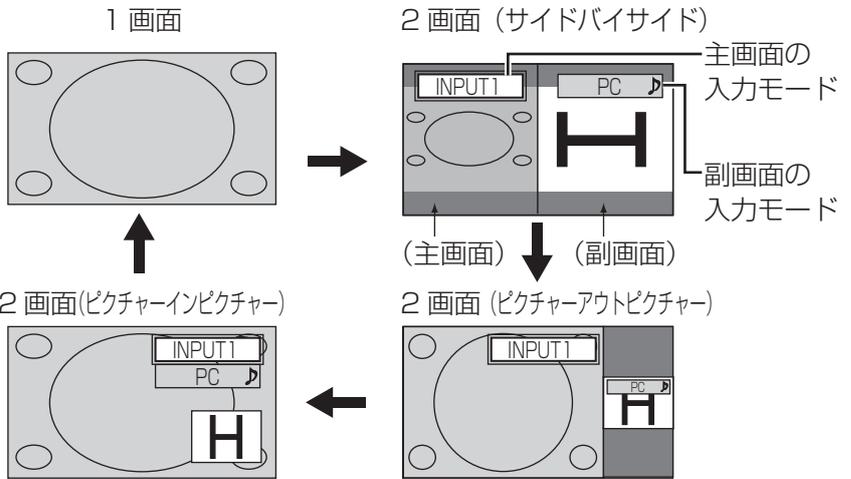
2画面で見る

2画面

左右入換

2画面に切り換える

2画面 を押すたびに画面が下のように切り換わる



を押すと 1画面に戻ります。

お願い

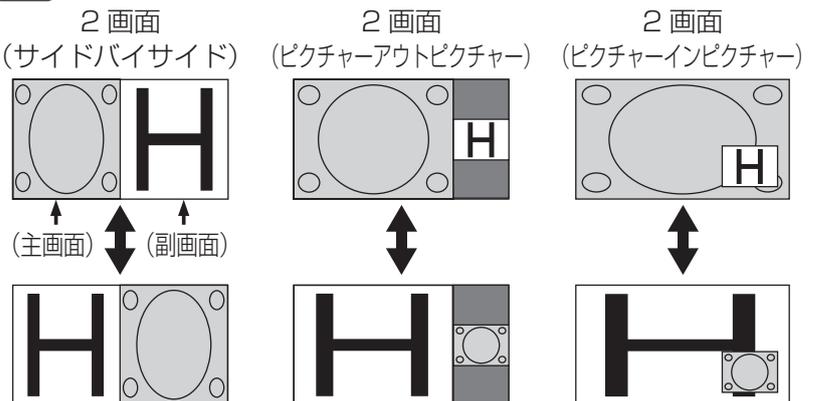
2画面で長時間表示しないでください。焼き付きの原因になります。

お知らせ

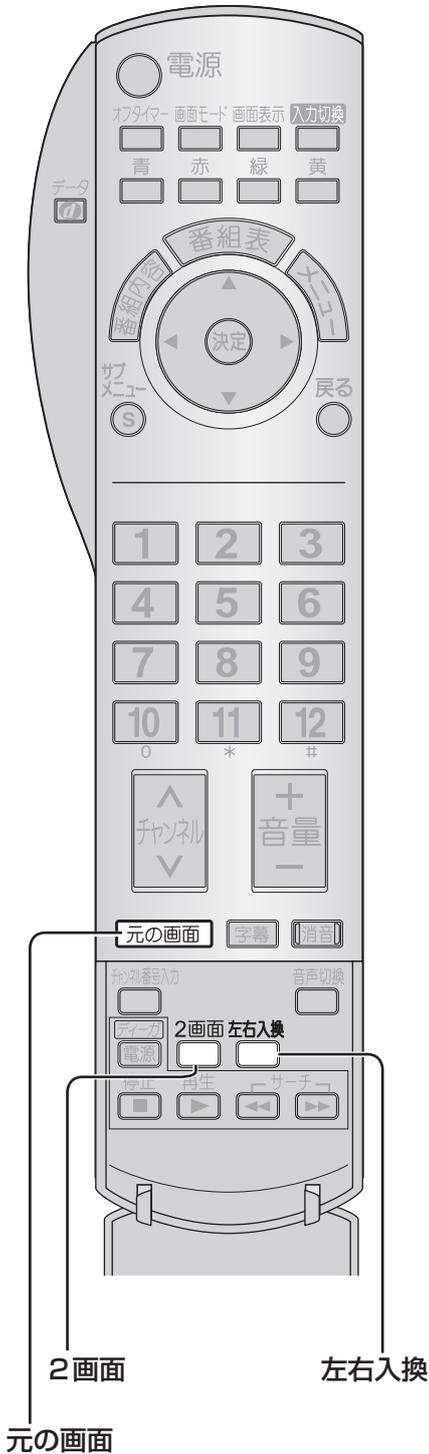
- ディスプレイ本体の [INPUT lock] が「Off」以外に設定されていると 2画面にはなりません。
- 主画面と副画面は、別々の回路で処理を行うため、映像の鮮明さに若干の差があります。また、主画面に表示する信号の種類や 2画面の表示モードによっても、副画面の画質に差が生じる場合があります。
- 主画面と副画面で同じ入力信号の映像は映せません。
- アナログ (コンポーネント / RGB) とアナログ (コンポーネント / RGB) 信号を組み合わせた 2画面表示はできません。
- テレビゲームを 2画面で楽しむときは、テレビゲームを主画面にしてください。(映像の乱れを防ぐため)
- パソコンの 2画面は簡易表示になり、細かい表示が十分判読できない場合があります。
- 2画面に切り換えたとき、ディスプレイ本体の [二画面時音声出力] で選んだ出力設定に対して入力モード表示の右側に「♪」が表示され、表示側の音声が出力されます。

左右の画面を入れ換える

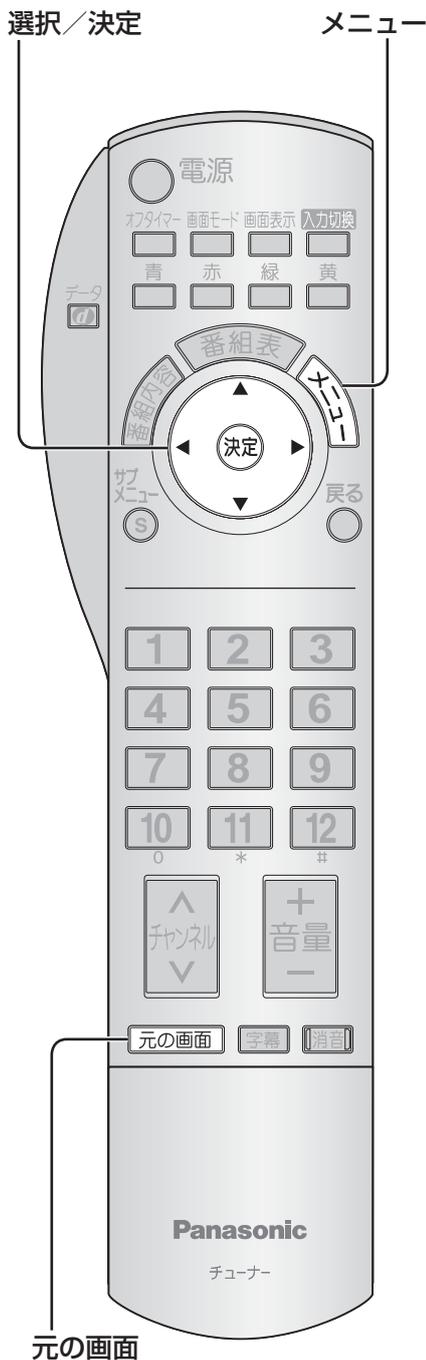
左右入換 を押すたびに主画面と副画面の映像が入れ換わる



を押すと 1画面に戻ります。

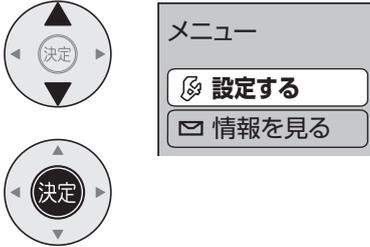


使
い
か
た

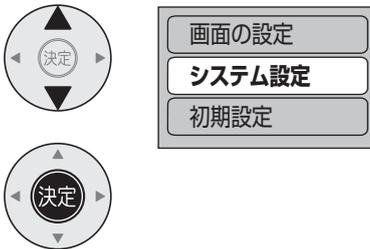


1  を押す

2 「設定する」を選び、決定を押す



3 「システム設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く )

デジタル放送の
字幕や文字
スーパーを
設定する

起動時字幕設定

起動時字幕設定
字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

デジタル放送で

 (チャンネルボタン)
を押して

順送りできる
チャンネルを
選ぶ

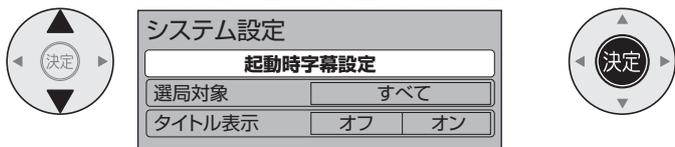
選局対象

番組の
タイトル表示
のオン/オフ
を設定する

タイトル表示

4

「起動時字幕の設定」を選び、決定を押す



■字幕の設定はサブメニューや字幕ボタンで変更できます。
(☞ 19 ページ)

5

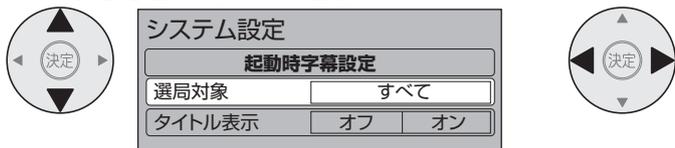
各項目ごとに、設定する



- 電源「入」時の字幕設定を
前回電源を「切」に
したときの設定にする→「ラスト」
いつも同じ設定にする→「設定値」
●「設定値」にすると下の項目を設定できます。
 - 字幕を表示させたいとき→「オン」
 - 字幕で表示させたい言語を選ぶ
 - 文字スーパーを表示させたいとき→「オン」
 - 文字スーパーで表示させたい言語を選ぶ
- 工場出荷時の設定値
- 字幕…オフ
 - 字幕言語…日本語
 - 文字スーパー…オフ
 - 文字スーパー言語…日本語
- 字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。
文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
 - 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
(終わったら **元の画面** を押す)

4

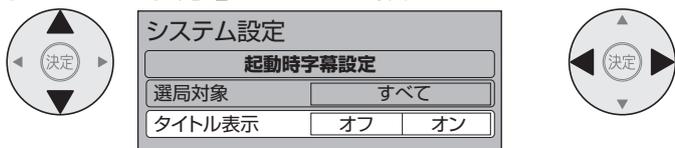
「選局対象」を選び、設定する



- お好み** リモコンの **1** ~ **12** に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定 (☞ 44 ページ) で設定した 13 ~ 36 までのチャンネル。
 - テレビ** テレビ放送 (映像+音声) のチャンネルのみ。
 - データ** データ放送のチャンネルのみ。
 - すべて** 現在放送されている、すべてのチャンネル。
- (☞ 12 ページ)
- (終わったら **元の画面** を押す)

4

「タイトル表示」を選び、設定する

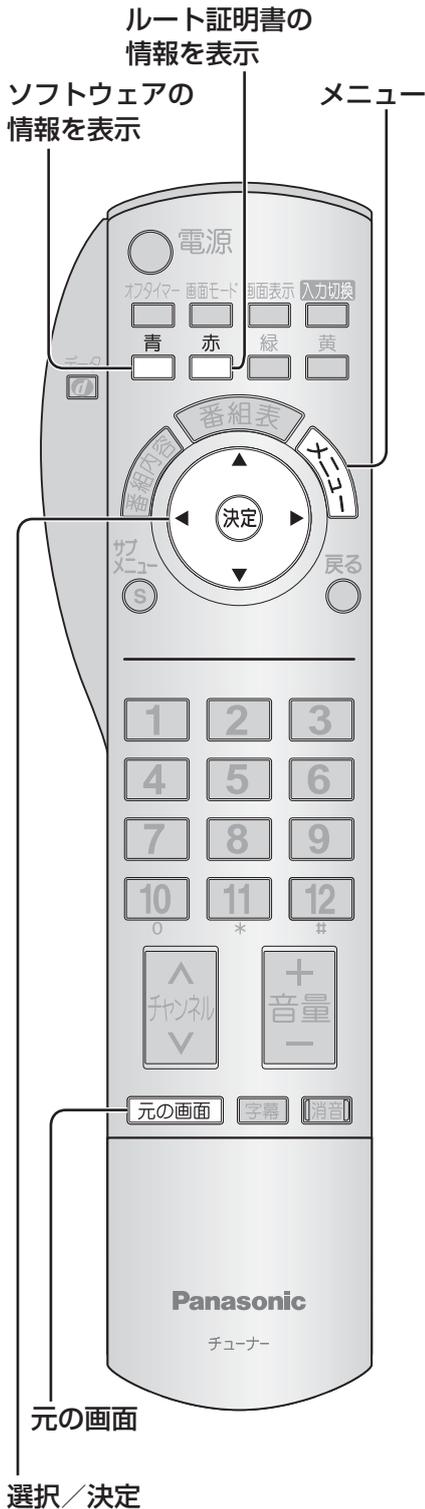


お知らせ

- 「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

- オン** チャンネルを変えたときなどに、番組のタイトル (☞ 18 ページ) などを表示する。
- オフ** タイトルを表示しない。(チャンネル番号は表示)
「オフ」に設定しても、「画面表示」ボタンを押したときは、タイトルを表示します。
(終わったら **元の画面** を押す)

使
い
か
た

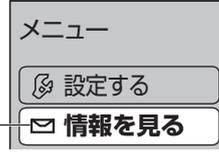


1



を押し、

「情報を見る」を選び、決定を
押す



未読の放送メールがある
場合、橙色になります。

(右ページへ続く)

デジタル放送の
放送局や本ボード
からの

お知らせや
情報を見る

放送メール

●インターネット
メールでは
ありません。

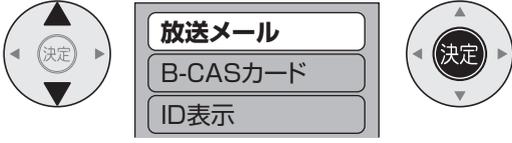
B-CAS カード
の番号などを
見る

B-CAS カード

本ボードの
ソフトウェア
に関する情報
などを見る

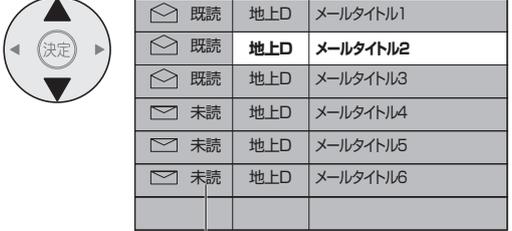
ID 表示

2 「放送メール」を選び、決定を押す



● 放送メールには、放送局からのお知らせ（最大 31 通まで保存）や、本ボードの機能向上のためのダウンロード情報（最新の 1 通のみ保存）などがあります。

3 確認したい放送メールを選び、決定を押す



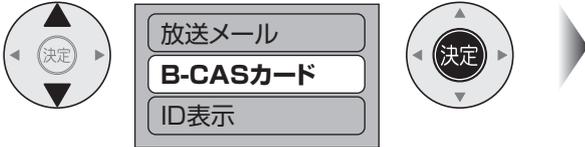
未読、既読を表示

放送メールの内容が表示される

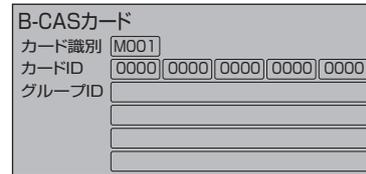
● 放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。
(P. 50 ページ)

(終わったら **元の画面** を押す)

2 「B-CAS カード」を選び、決定を押す

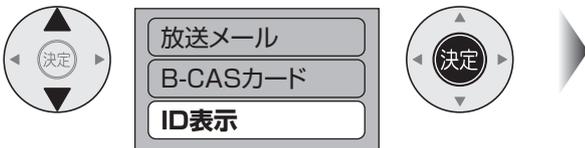


カードの状況が表示される

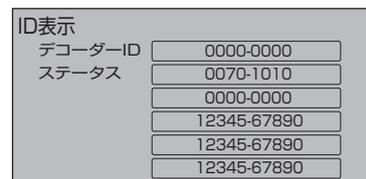


(終わったら **元の画面** を押す)

2 「ID 表示」を選び、決定を押す



デコーダー ID などの情報が表示される



- **青** (青ボタン) を押すと本ボードのソフトウェア情報を表示します。
- **赤** (赤ボタン) を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します。

(終わったら **元の画面** を押す)

使
い
か
た

クローン機能

本ボードを取り付けた複数台のディスプレイ本体に、同一の設定や調整値を SD メモリーカードを使ってコピーすることができます。

■コピーのできる項目

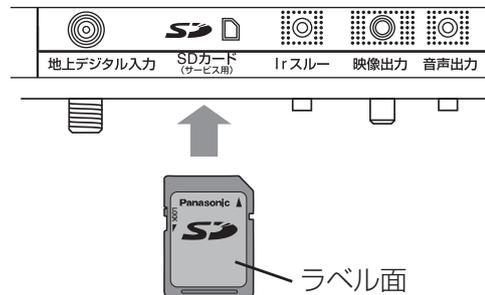
- かんたん設置設定で設定した受信チャンネルなど
- ホテルモードメニューで設定した項目
- ディスプレイ本体で設定した映像・音声調整項目など

■SD メモリーカード（別売品）について

- miniSD カードや microSD カードを本ボードにて使用する場合は、専用のアダプターに必ず装着してご使用ください。
- SDHC メモリーカードは対応していません。

アップロード（SD メモリーカードにコピーします）

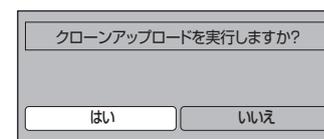
1 SD メモリーカードのラベル面を手前にして奥までゆっくりと差し込む



2  **1** **2** **3** の順で
各 1 秒以内に押した後、

 を約 3 秒押す

3 「はい」を選び、決定を押す



アップロードが終わると表示します。



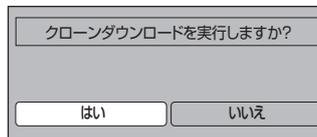
■終わったら SD メモリーカードの中央部を押して抜く

ダウンロード（別のディスプレイ本体にコピーします）

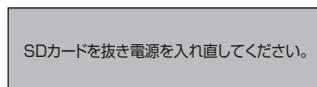
1 アップロード後のSDメモリーカードをコピーする別のディスプレイ本体のチューナーボードに差し込む（アップロード手順1と同じ）

自動的にダウンロード開始の確認画面が表示されます。

2 「はい」を選び、決定を押す



ダウンロードが終わると表示します。



■ 終わったらSDメモリーカードの中央部を押して抜く

3 ディスプレイ本体の電源「切」にした後、再度「入」にする
● コピーした項目が反映します。

■ 他のディスプレイ本体にコピーするには上記の手順1～3をする

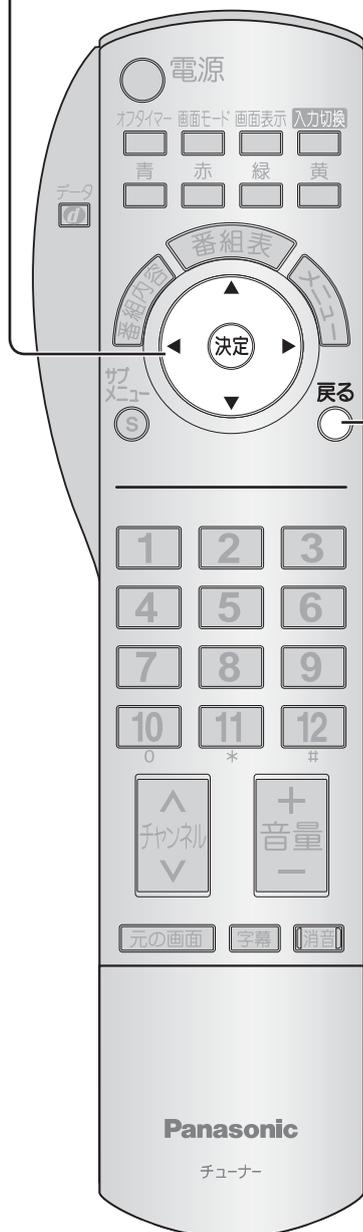
使
い
か
た

かんたん設置設定

まずご確認ください。

- 本ボードの取り付けはお済みですか？
(☞ 7 ページ)
- アンテナの接続はお済みですか？
(☞ 9 ページ)
- B-CAS カードは挿入されていますか？
(☞ 6 ページ)
- リモコンの電池は入っていますか？
(☞ 13 ページ)

選択/決定 戻る



ご購入後初めて電源を入れたときは
画面の指示に従って、設置設定を行ってください

- 引っ越しなどでやり直すときは (☞ 43 ページ)



- 1 本体の電源を入れる**
電源スイッチ
かんたん設置設定
お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。
- 2 決定を押す**
決定
かんたん設置設定
以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・B-CASカードの挿入
・接続機器の電源をお切りください。
- 3 アンテナを接続済のときは 決定を押す**
決定
■ アンテナが接続されていないときは
➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。
(☞ 10、11 ページ)
(右ページへ続く☞)

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

地域設定

地域の情報を受信するために地域を登録します。

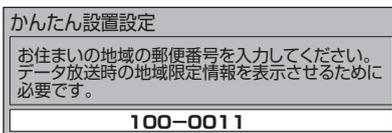
4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

1

↓

10

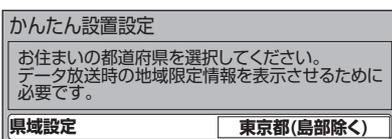
0



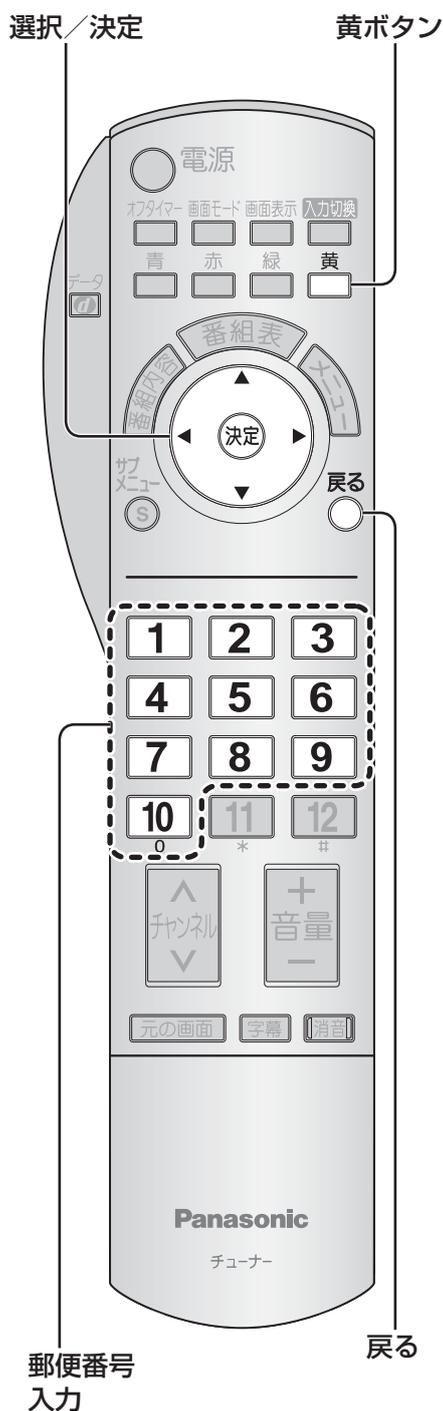
数字「0」は、**10**を押します。

- 間違えたときは → **黄** を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定を押す



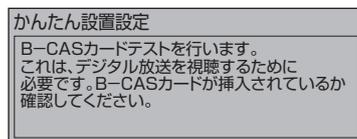
- 伊豆、小笠原諸島地域は → 「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島県地域は → 「鹿児島県島部」



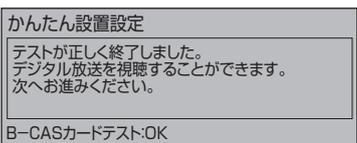
B-CAS カードテスト

デジタル放送を見るために B-CAS カードの動作を確認します。

6 決定を押す (B-CAS カードテストが開始される)



「OK」の表示を確認し、決定を押す



■ 「NG」が出たときは

→ ディスプレイ本体の電源を切って本ボードを取り外し、B-CAS カードを正しく挿入し (☞ 6 ページ)、「はい」を選び、再度テストを行ってください。

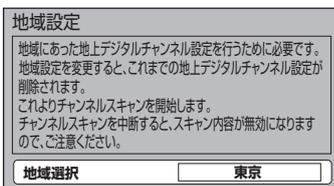
- 再度テストしない場合は「いいえ」を選び、決定ボタンを押し手順 10 へ。
- 「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

(次ページへ続く ☞)

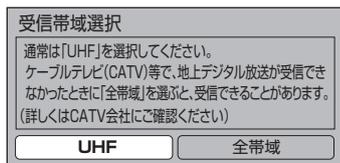
受信チャンネル設定

地上デジタル放送を受信するためのチャンネル設定をします。

7 お住まいの地域を選び、決定を押す



8 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す



お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて設定しますので、しばらくお待ちください。

- 通常は「UHF」を選択してください。
- ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATV パススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。(VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします)

VHF 帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。このため、UHF 帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

9 修正内容を確認しない場合は、修正確認画面で「次の設定へ」を選び、決定を押す

■ 設定内容を確認する場合は

- (1) 「修正する」を選び、決定を押す
- (2) ▲▼で内容を確認し、戻るボタンを押す
- (3) 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名
3桁チャンネル番号 放送サービスの種類
(テレビ、データなど)

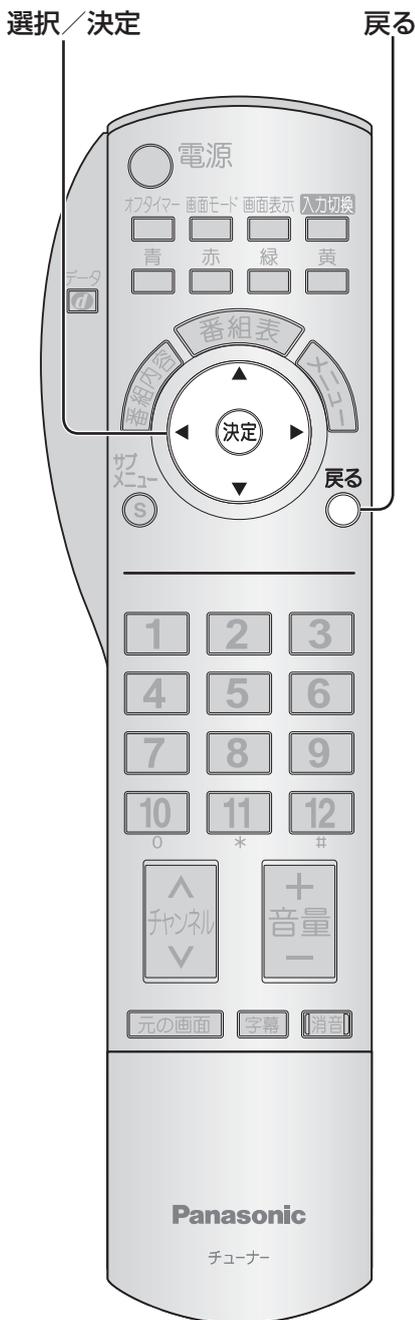
リモコンの選択ボタン
(13～36に設定のチャンネルは、 で選局)

- 受信エリア外の場合などは受信できません (10 ページ)

■ 修正や入れ換えをしたいときは

44 ページ「マニュアル」の項目を参照。

(右ページへ続く)



■ 地上デジタル放送について

物理チャンネルについて

地上デジタルの放送は、UHF の電波を使って行われます。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

● 3桁チャンネル番号

デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。（この場合「101」）

● リモコンのチャンネルボタン

テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁（上記の場合は「10」）は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。（本ボードはできる限り自動でこの割り当てを行います）即ち、この場合であれば  を押すと、3桁チャンネル番号の「101」（その放送局の代表チャンネル）が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。（☞ 64 ページ）

● 3桁チャンネル番号に枝番がつく場合

多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

● 地上デジタル放送の送信状況が変わったとき

「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」という放送メール（☞ 36 ページ）が届くことがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正（☞ 44 ページ）の「再スキャン」を実施してください。実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

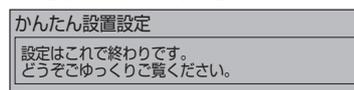
● 代表チャンネル以外の選局

左の手順 9 で「修正する」を選ぶと代表チャンネル以外の放送を設定できます。

また、チャンネル設定していない場合でも、 やチャンネル番号入力で、選局できます。

「かんたん設置設定」を終了する

10 決定を押して、終了する



- 実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。表示された場合は、表示内容を確認の上、その内容に従ってください。

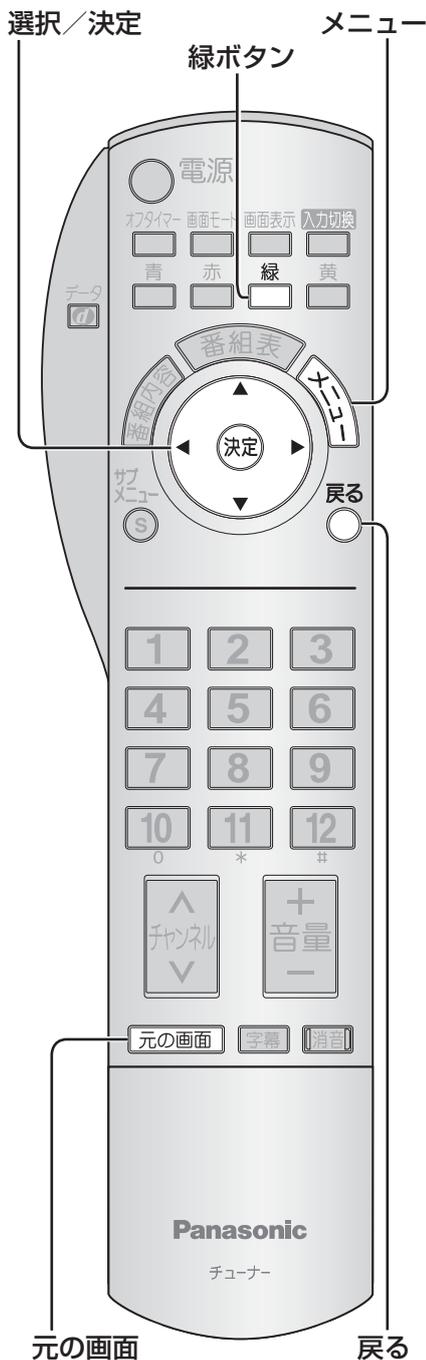
引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■ メニューから一部の項目を設定する

- ➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞ 44～49 ページ）

地上デジタル放送のチャンネル修正

- 地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。
- 初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧（64ページ）のようになります。



1



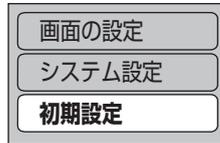
を押して、

「設定する」を選び、決定を押す



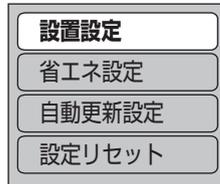
2

「初期設定」を選び、決定を押す



3

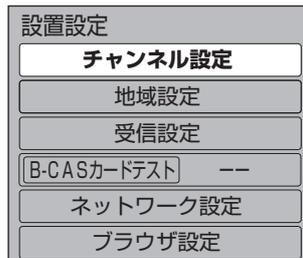
「設置設定」を選び、決定を押す



3秒以上押す

4

「チャンネル設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

引っ越しなどで
受信地域が変わって
再設定したいとき

改めて自動で
受信設定する

初期スキャン

地上デジタル放送の
受信状況が変わった
とき

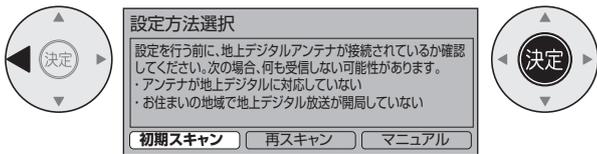
受信できる局
を自動で追加

再スキャン

自動で設定した
チャンネル設定を
修正したい
とき

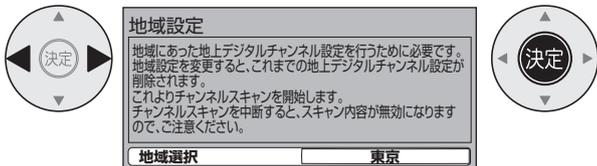
マニュアル

5 「初期スキャン」を選び、決定を押す



- 通常は「UHF」を選んでください。
- 「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
- チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。(今までの設定はすべてリセットされます)
- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

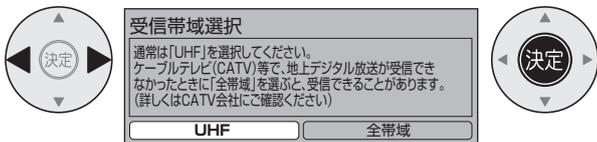
6 お住まいの地域を選び、決定を押す



8 正しく設定されていることを確認し、戻るボタンを押す



7 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す



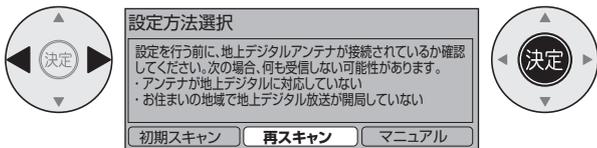
■ 修正したいときは

(☞ 下記のマニュアル設定の手順 6 へ)

9 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「再スキャン」を選び、決定を押す



- 10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

6 正しく設定されていることを確認し、戻るボタンを押す



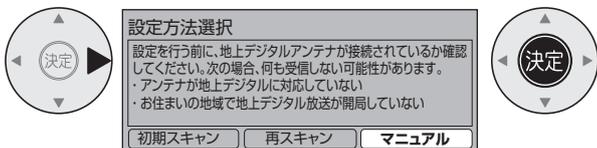
■ 修正したいときは

(☞ 下記のマニュアル設定の手順 6 へ)

7 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

(終わったら「元の画面」を押す)

5 「マニュアル」を選び、決定を押す



6 修正したいチャンネルを選び、決定を押す



7 修正したいチャンネル番号に変えて、戻るボタンを2回押す



8 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

■ 設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ換えたいときは

- ➔ 手順 6 の画面で緑ボタンを押す。
- ▲▼で、入れ換えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
- ▲▼で、入れ換え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
- 戻るボタンを2回押して、手順 8 へ。

(終わったら「元の画面」を押す)

使
い
か
た

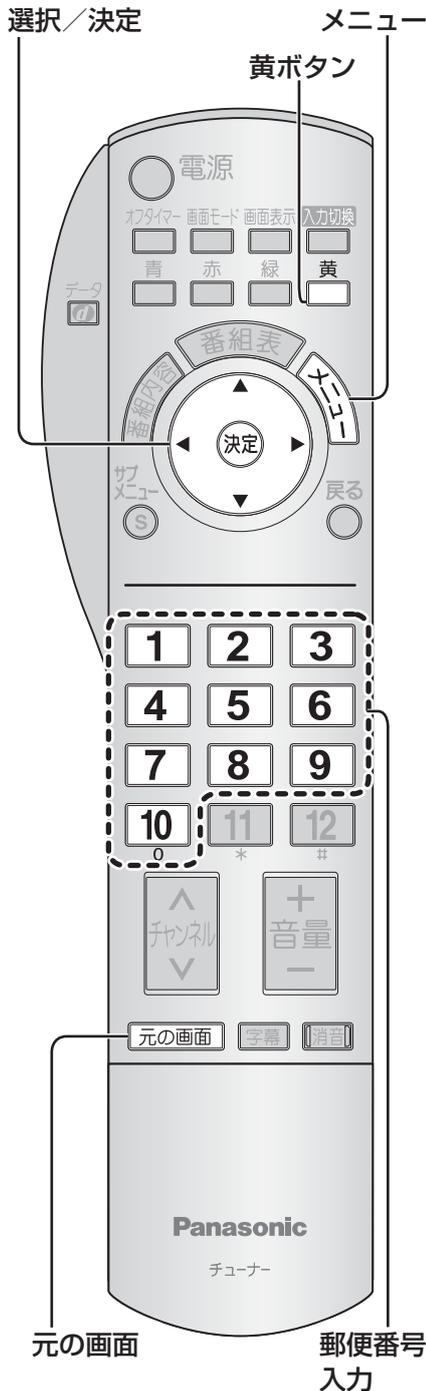
地域設定 / B-CAS カードテスト

地域設定

● 地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

B-CAS カードテスト

● B-CAS カードの動作を確認します。



1



を押して、

「設定する」を選び、決定を押す



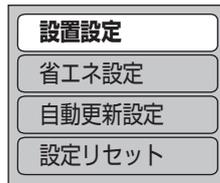
2

「初期設定」を選び、決定を押す



3

「設置設定」を選び、決定を押す



3秒以上押す

(右ページへ続く)

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために

地域を変更する

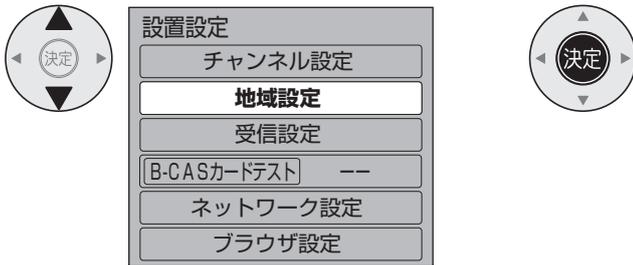
地域設定

B-CAS カードの動作を確認する

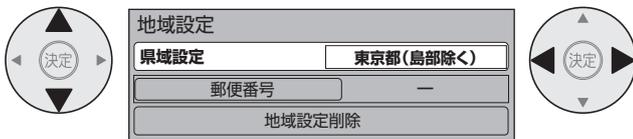
B-CAS カードテスト

● B-CAS カードを挿入して3秒以上たってから行ってください。

4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、決定を押す



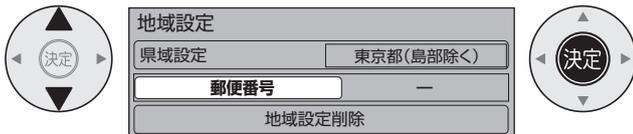
5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ



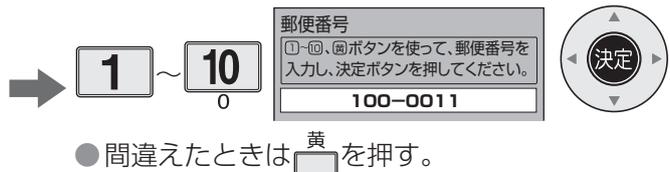
お知らせ

- 伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、決定を押す

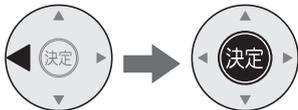


郵便番号を入力し、決定を押す



- 間違えたときは黄を押す。

7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

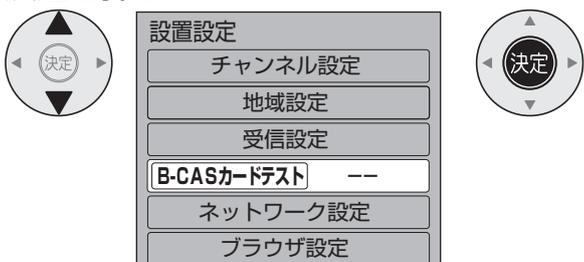


■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

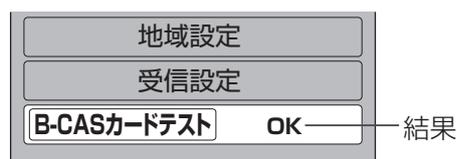
- (1) ▼で「地域設定削除」を選び、決定ボタンを押す。
- (2) ◀で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

(終わったら **元の画面** を押す)

4 「B-CAS カードテスト」を選び、決定を押す



テスト結果が表示される



- 「NG」が出たら、B-CAS カードの挿入を確認してください。(P.6 ページ)

(終わったら **元の画面** を押す)

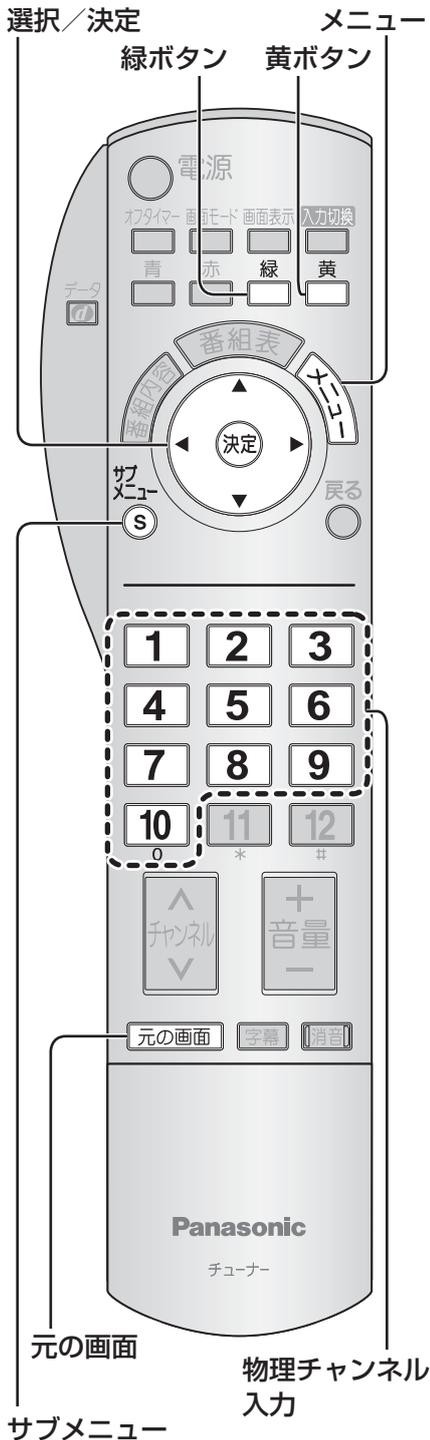
使
い
か
た

受信設定

アンテナレベル

受信設定

- アンテナを調整するときに受信設定をしてください。



1



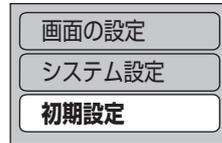
を押して、

「設定する」を選び、決定を押す



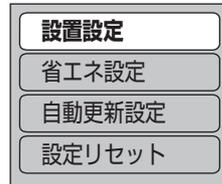
2

「初期設定」を選び、決定を押す



3

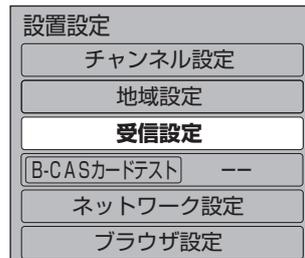
「設置設定」を選び、決定を押す



3秒以上押す

4

「受信設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

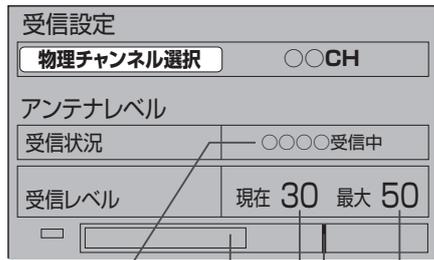
地上デジタル
アンテナ (UHF) が
個別のとき

アンテナの
レベルを最大
にする

アンテナレベル
(地上デジタル)

- 共同アンテナのときは不要。

5 「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す



受信中の放送局名
最大感知レベル
現在アンテナ入力レベル
(受信の目安は 44 以上)

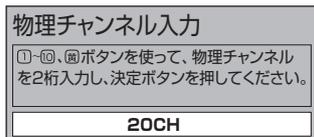
物理チャンネルについて

地上デジタルの放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており (13 ~ 62ch)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナレベルについて

- アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質 (信号と雑音の比率) を表します。
- アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
- 現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「サブメニュー」を押して「アンテナレベル」を選んで確認できます。

6 「物理チャンネル」を入力し、決定を押す



入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

- 間違えたときは → (黄ボタン) を押す。
- CATV 経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」(C20) (42、45 ページ) を選んで、CATV での「C20」チャンネルを選択する場合は、 **2** **10** と入力します。
(「C」は、リモコンの (緑ボタン) で入力/削除)

7 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

(終わったら を押す)

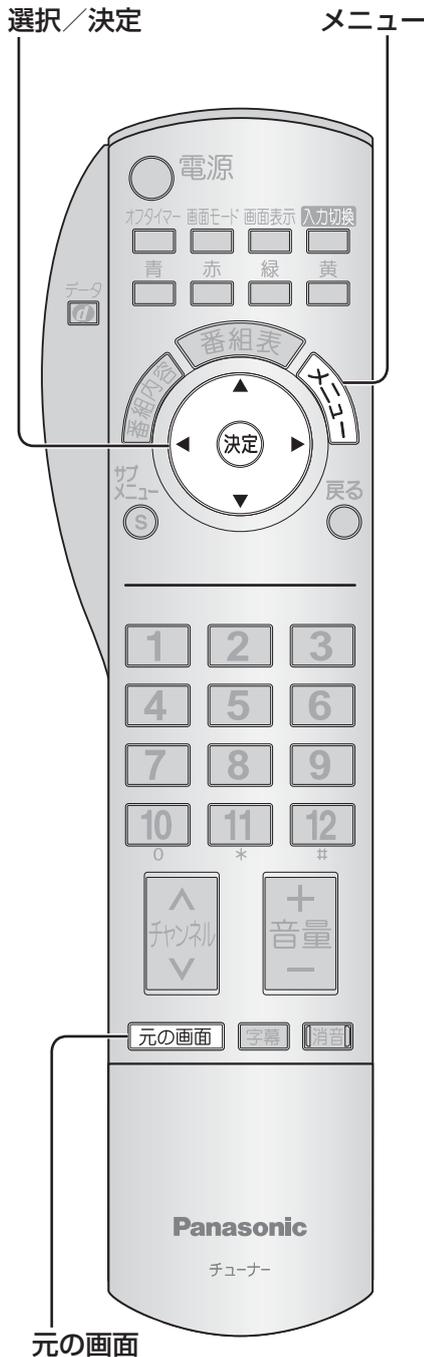
省エネ設定 / 自動更新設定 / 設定リセット

自動更新設定

- デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。

設定リセット

- 本ボードを初期状態にするための設定です。



1



を押して、

「設定する」を選び、決定を押す



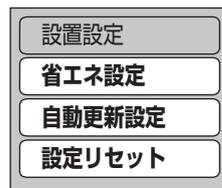
2

「初期設定」を選び、決定を押す



3

「省エネ設定」、「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、決定を押す



「設定リセット」の場合、3秒以上押す

(右ページへ続く)

省エネ設定

約 10 分以上、操作をしないとき

パネルの焼き付きを防止する

無操作画面自動オフ (スクリーンセーバー)

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の放送ダウンロードの方法を選ぶ
ダウンロード予約

設定リセット

本ボードを廃棄されるときなどに情報をすべて削除する

個人情報リセット

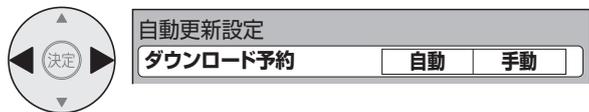
4 「入」か「切」を選ぶ



- 「入」にすると、番組表、メニュー画面、各種設定画面などは、約 10 分後に表示が消えます。(一部消えない画面もあります)

(終わったら **元の画面** を押す)

4 「自動」か「手動」を選ぶ

**自動**

通常は「自動」をおすすめします。情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。

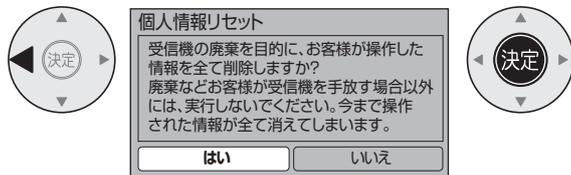
手動

情報が届いた場合、メールでお知らせします。メールを確認し、「ダウンロード予約」を「する」か「しない」を選ぶ。
(「放送メール」 36 ページ)

- 放送ダウンロードについて
- デジタル放送からの情報を本ボードに取り込むことにより、本ボードの制御プログラムを最新のものに書き換えます。

(終わったら **元の画面** を押す)

4 「はい」を選び、決定を押す



- 本ボードに記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイント、暗証番号など）が、すべて削除されます。
- 本操作後は、ディスプレイ本体の電源を「切」にしてください。

5 ディスプレイ本体の電源を「切」にする

お願い

- 廃棄などで本ボードを手放される以外には、実行しないでください。
- 双方向データ放送をご利用の場合、本ボードからの操作により、放送局に登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。

ネットワーク設定

地上デジタル放送のデータ放送で双方向番組を使用するためには、ブロードバンド環境が必要になります。

■まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダーとの契約。
- 必要な機器の準備。
- インターネット（LAN）接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- インターネット（LAN）接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのインターネット（LAN）接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本ボードでは、インターネット（LAN）接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

- ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- 契約によっては、本ボードやパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T / 100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- 100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- ネットワーク接続は、LAN(10 / 100)端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に無線LAN対応カードを接続してもネットワーク接続はできません。

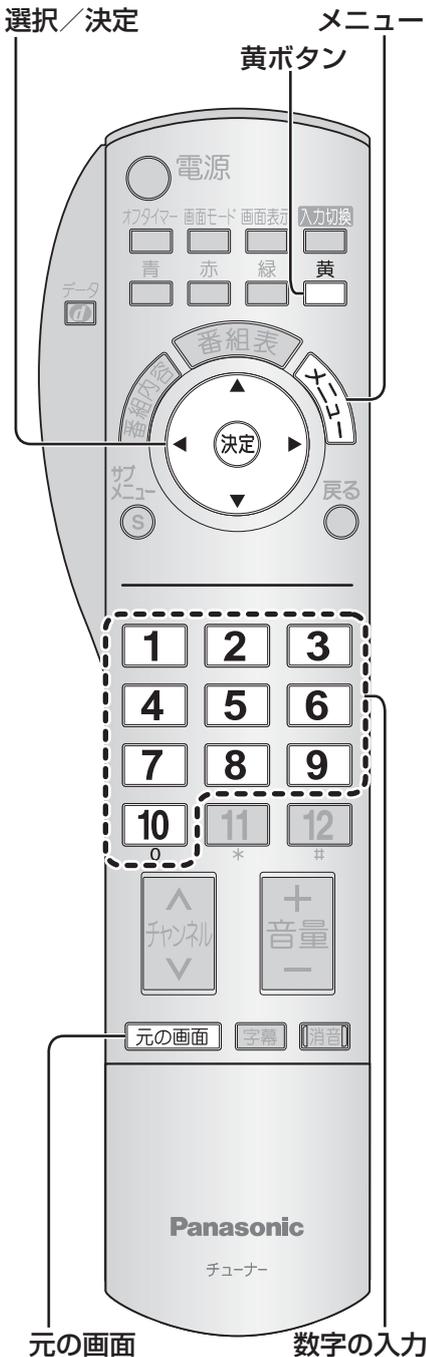
■本ボードのMACアドレスの確認のしかた

- ルーターの設定などで本ボードの「MACアドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。
 - (1) メニューボタンを押す。
 - (2) ▼で「設定する」を選び、決定ボタンを押す。
 - (3) ▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
 - (4) ▼で「設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
 - (5) ▼で「ネットワーク設定」を選び、決定ボタンを押す。
 - (6) ▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

ネットワーク設定2/2		
DNS-IP自動取得	する	しない
プライマリDNS	---	---
セカンダリDNS	---	---
接続速度自動設定	オフ	オン
接続速度設定	---	
MACアドレス	00-00-00-00-00-00	

ネットワーク設定

- 本ボードのLAN（10／100）端子を使ってお使いのブロード環境へ接続するための設定です。
- ネットワーク設定が終わったら、ブラウザ設定（☞ 56 ページ）を行ってください。



1

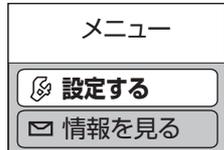


を押す

2



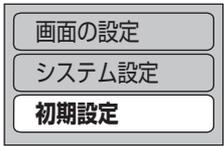
「設定する」を選び、決定を押す



3



「初期設定」を選び、決定を押す



4



「設置設定」を選び、決定を押す

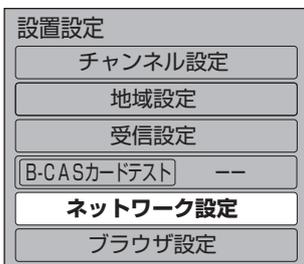


3秒以上押す

5



「ネットワーク設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く☞)

IP アドレスなどを
取得する
(設定する)

IP アドレス

サブネットマスク

ゲートウェイアドレス

DNS の
設定を行う

プライマリ DNS

セカンダリ DNS

LAN 環境の
接続速度に
設定する

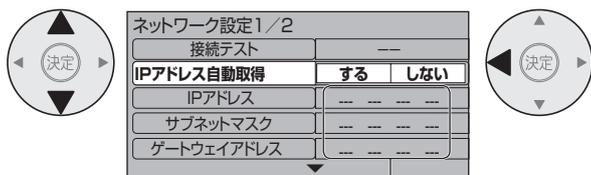
接続速度自動設定

接続速度設定

ネットワーク設定が
正しく設定
されているか
確認する

接続テスト

6 「IP アドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ (DHCP での IP 自動取得が使えるとき)



● 取得したアドレスを表示

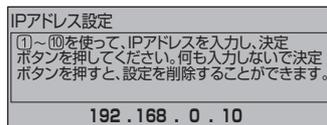
● ブロードバンドルーターやルーター機能付き ADSL モデムをお使いの場合は、通常 DHCP での IP 自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■ 手動で入力するときは

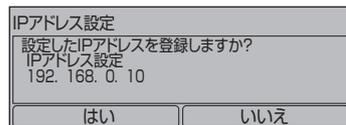
- 上記で「しない」を選ぶ。
- ▼で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、決定を押す。
- ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IP アドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

● 設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

● 入力画面例 (IP アドレス)



IP アドレスを修正するときは黄 (1文字削除) で削除後に入力してください。



IP アドレスが 0 ~ 255 の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

7 「DNS-IP 自動取得」を選び、「する」を選ぶ (DHCP での DNS アドレス自動取得が使えるとき)



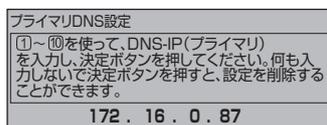
● 取得したアドレスを表示

■ 手動で入力するときは

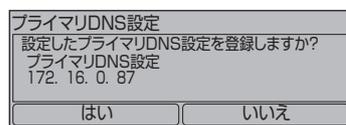
- 上記で「しない」を選ぶ。
- ▼でプライマリ DNS、セカンダリ DNS をそれぞれ選び、決定を押す。
- プロバイダーから指示された IP アドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

● 設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。(ネットワーク設定 1/2 に戻る)

● 入力画面例 (プライマリ DNS)

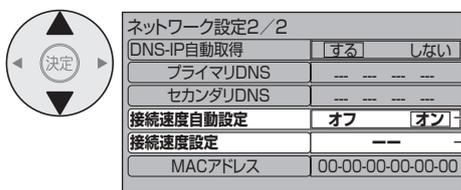


IP アドレスを修正するときは黄 (1文字削除) で削除後に入力してください。



IP アドレスが 0 ~ 255 の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

「接続速度自動設定」を選び、「オン」または「オフ」を選ぶ



● 設定後、下記の接続テストを行う。

● 通常は「オン」を選んでください。

● 「接続テスト」で NG の場合「接続速度自動設定」を「オフ」にして「10BASE 半二重」「10BASE 全二重」「100BASE 半二重」「100BASE 全二重」から選ぶ。

● 接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。

● 設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。

「接続テスト」を選び、決定を押す



OK

接続が完了です。

NG

ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。

テスト中

テスト中。

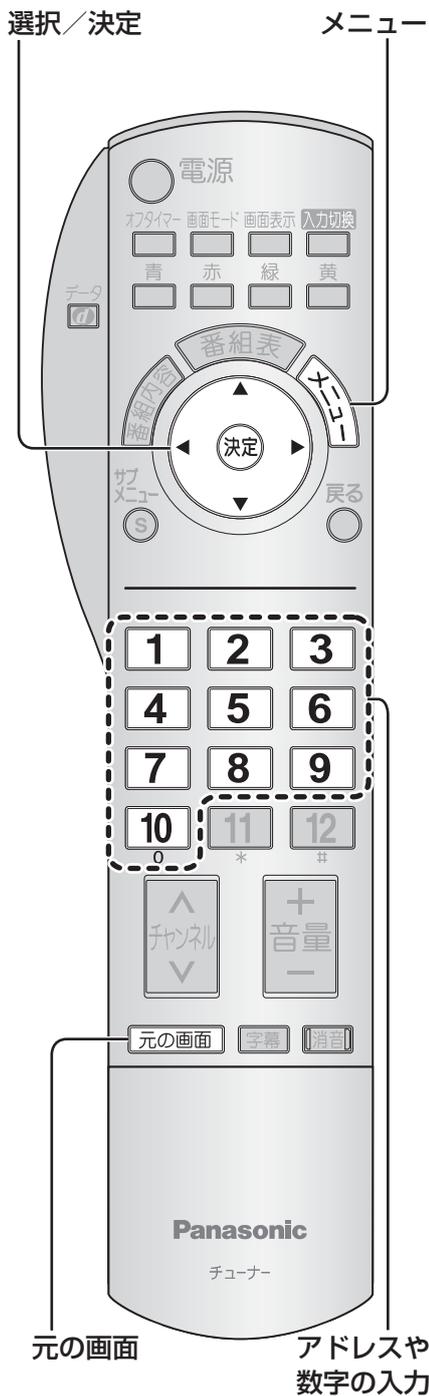
● メッセージが表示されたときは (P. 68 ページ)

(終わったら [元の画面] を押す)

必要
な
と
き

ブラウザ設定

●まず、ネットワーク設定を行ってください。



1  を押す

2 「設定する」を選び、決定を押す



3 「初期設定」を選び、決定を押す

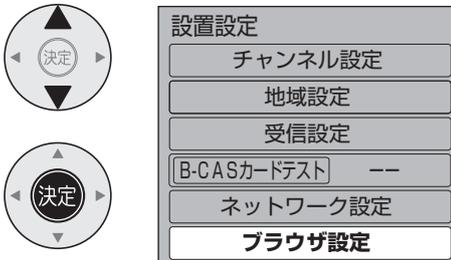


4 「設置設定」を選び、決定を押す



3秒以上押す

5 「ブラウザ設定」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

プロバイダーから指定があるとき

プロキシを設定する

プロキシ設定

●一般のご家庭では通常は必要ありません

● プロキシアドレス

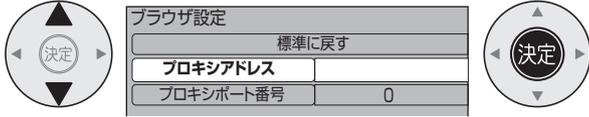
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。

プロバイダからの指定があるときのみ、設定が必要です。(例：proxy.〇〇〇.ne.jp)

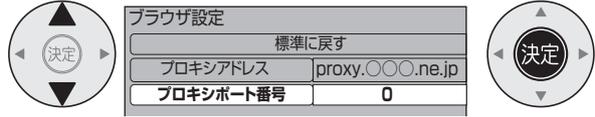
● プロキシポート番号

プロキシアドレスと共に、プロバイダから指定される番号。(例：8000)

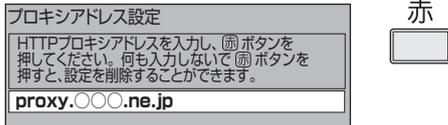
6 「プロキシアドレス」を選び、決定を押す



9 「プロキシポート番号」を選び、決定を押す

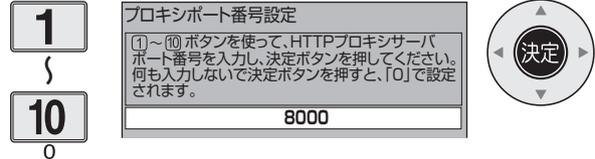


7 アドレスを入力し、赤 (終了) を押す

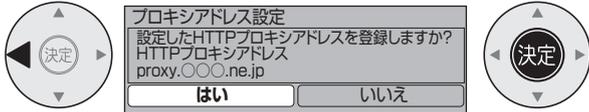


● 文字の入力方法は(58～59ページ)

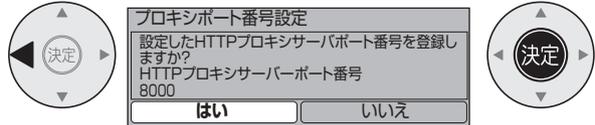
10 ポート番号を入力し、決定を押す



8 「はい」を選び、決定を押す



11 「はい」を選び、決定を押す



お知らせ

- プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押す。

文字を入力する

- 画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。(画面キーボードを表示)

- 文字を入力しないときは、 (赤ボタン) を押す。

1

入力モードを選ぶ

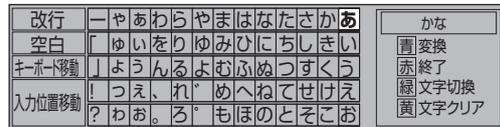


- 押すたびに切り換わる。
- 漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
- 英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。



2

画面上に表示されたキーボードで文字を選び、決定を押す



- この操作をくり返し、文字を入力していく。

3

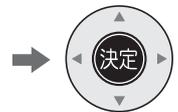
漢字に変換しないときは



漢字に変換するとき



- 画面キーボードが消え、漢字を表示。
- 他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。



- 続けて文字を入力するときは、手順 1 からくり返す。

4

入力を終了する



- 画面キーボードの表示が消えます。



選択/決定

戻る

画面キーボードの見かた

文字の入力

選び、
決定する

入力モードが「かな」のとき

改行する	改行	一	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
スペースを入力する	空白	[ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボードの表示位置を移動する	キーボード移動]	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置のカーソルを移動する	入力位置移動	!	つ	え	、	れ	ゝ	め	へ	ね	て	せ	け	え
		?	わ	お	。	ろ	°	も	ほ	の	と	そ	こ	お

選んでいる文字が黄色になる

入力モードを表示

かな
青 変換
赤 終了
緑 文字切換
黄 文字クリア

終了：文字入力を終了する
確定：入力変換中の文字を確定させる

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

- ➔ カーソルで「キーボード移動」を選び、決定を押す。

入力モードが「カナ」のとき

一	ャ	ア	ワ	ラ	ヤマ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア	
[ユ	イ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ
]	ョ	ウ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ
!	ツ	エ	、	レ	ゝ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
?	ワ	オ	。	ロ	°	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

入力モードが「英数」のとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	/	:	7	8	9										
~	_	-	:	'	"	?	&	¥	*	0	#											
小文字	()	!																			

- 「英数」は半角で入力されます。(全角にしたいときは、左ページの手順3で (青ボタン) を押して変換します)

こんなときは

■文節を分けて変換するときは(例：「えいが」の「えい」だけ変換)

- ➔ (1) 「えいが」と入力して (青ボタン) を押す。
 (2) ◀を押して「えい」だけを選ぶ。
 (3) ▼を押して変換する。
- | |
|-----|
| 映画 |
| えいが |
| 映が |

■記号を入力するときは

- ➔ (1) 「きごう」と入力する。
 (2) (青ボタン) を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。
 ●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

文字の追加や削除をしたいときは

- 文字を追加するときは ➔ (1) ◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。
 (2) ◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定ボタンを押す。
 (3) 文字を入力する。
- 文字を削除するときは ➔ (1) ◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定ボタンを押す。
 (2) ◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる→ (黄ボタン) を押す。(カーソル上の文字が削除されます。)

必要
な
と
き

ホテルモードメニュー

本ボードは設置場所や用途に合わせて使用される場合に便利な特殊機能を備えています。

基本の操作

1     **1** **2** **3** の順で各 1 秒以内に
 押した後、 を約 3 秒押す

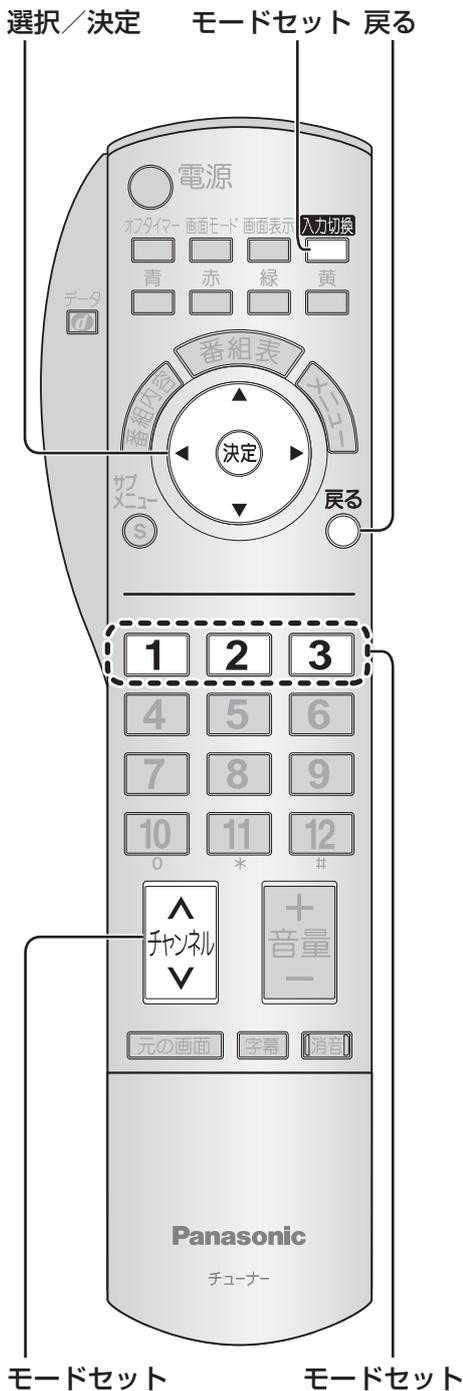
2 各項目を選び、設定する



ホテルモードメニュー	
Initial INPUT	TV
Initial POS	1
Initial Volume Level	20
Maximum Volume Level	35
OSD OFF	OFF ON
Button Lock	MENU & Enter
Remote Lock	OFF MENU
ES Timer	3

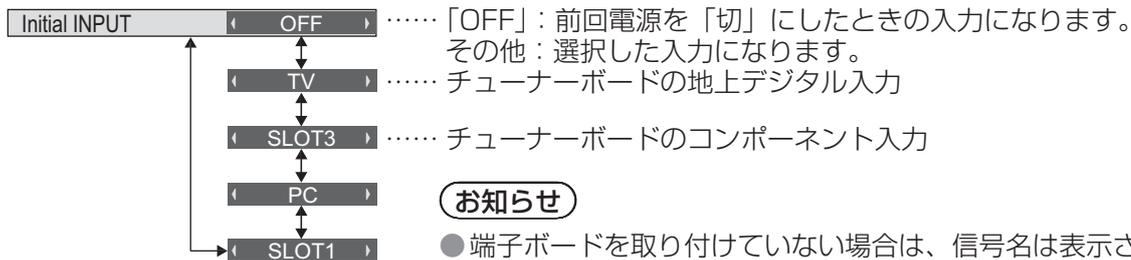
3  を押して、設定を終了する

- ホテルモードメニューの操作はすべてリモコンで行います。ディスプレイ本体の操作ボタンではできません。
- ホテルモードメニューの言語は英語表示のみです。



Initial INPUT (スタート入力設定)

電源「入」時の入力を設定します。

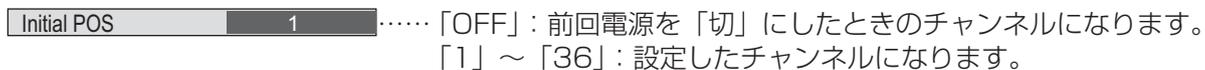


お知らせ

- 端子ボードを取り付けていない場合は、信号名は表示されません。
- 2入力の端子ボード装着時には、SLOT1A、SLOT1BのようにA/Bの入力表示が付きます。

Initial POS (スタートチャンネル設定)

電源「入」時のチャンネルを設定します。



Initial Volume Level (スタート音量設定)

電源「入」時の音量を設定します。

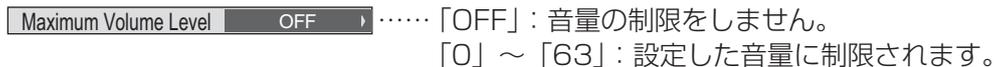


お知らせ

- 「Initial Volume Level」を「Maximum Volume Level」で設定した音量より大きく設定できません。「Initial Volume Level」を「Maximum Volume Level」以上に設定すると「Maximum Volume Level」も同じ音量に設定されます。

Maximum Volume Level (最大音量設定)

音量を設定以上に大きくならないようにします。



お知らせ

- 「Maximum Volume Level」を「Initial Volume Level」で設定した音量より小さく設定できません。「Maximum Volume Level」を「Initial Volume Level」以下に設定すると「Initial Volume Level」も同じ音量に設定されます。

必要
な
と
き

アイコン一覧

- 本ボードはアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面



デジタルテレビ放送
(映像+音声)の番組。



デジタル放送で、番組とは別のデータ
放送を行っている番組。



映像や音声、データのいずれかを
信号切り換えができる番組。



モノラル音声の番組。



ステレオ放送の番組。



番組の中に字幕(日本語/英語)の
情報が含まれている番組。



アナログコピーガードが、かかっている
番組。(アナログで録画できません)



モニター出力端子から映像や音声信号
を出力しない番組。(録画できません)



データ放送の番組。



デジタル放送で、番組内容に関連した
データ放送を行っている番組。



番組の映像信号情報。
上：画面の横縦比(16:9、4:3)
下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)



二重音声信号で、
「主+副」音声の番組



5.1chなどのサラウンド放送
の番組。



マルチビュー放送の番組。



DVDレコーダーなどのデジタル録画機
器でコピー禁止の番組。
(録画できません)



DVDレコーダーなどのデジタル録画機
器で1回だけコピー可能な番組。
(録画後ダビングできません)

お知らせ

- 「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

番組ジャンル



映画



音楽



ニュース・報道



劇場・公演



ドラマ



バラエティ



アニメ・漫画



趣味・教育



スポーツ



情報・
ワイドショー



ドキュメンタリー・
教養



福祉

その他の画面



メール一覧画面で、お客様がまだ
読まれていないメール。(未読メール)



メール一覧画面で、お客様が既に
読まれたメール。(既読メール)

必要
な
と
き

地上デジタル放送チャンネル一覧表

地域名入力

- かんたん設置設定 (☎ 42 ページ) や初期スキャン (☎ 44 ページ) で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合・札幌	3 NHK総合・函館	3 NHK総合・旭川	3 NHK総合・帯広	3 NHK総合・釧路	3 NHK総合・北見	3 NHK総合・室蘭
	2 NHK教育・札幌	2 NHK教育・函館	2 NHK教育・旭川	2 NHK教育・帯広	2 NHK教育・釧路	2 NHK教育・北見	2 NHK教育・室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

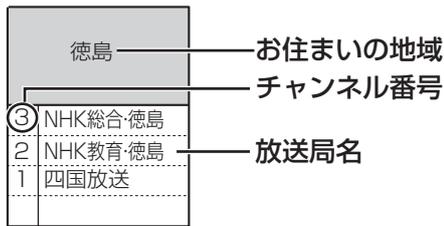
お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島	青森	東京
放送局名	3 NHK総合・仙台	1 NHK総合・秋田	1 NHK総合・山形	1 NHK総合・盛岡	1 NHK総合・福島	3 NHK総合・青森	1 NHK総合・東京
	2 NHK教育・仙台	2 NHK教育・秋田	2 NHK教育・山形	2 NHK教育・盛岡	2 NHK教育・福島	2 NHK教育・青森	2 NHK教育・東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビ1-山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビ1-福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 TOKYO MX
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・水戸	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・東京	1 NHK総合・長野
	2 NHK教育・東京	2 NHK教育・長野					
	4 日本テレビ	4 テレビ信州					
	6 TBS	5 abn					
	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送					
	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送					
	7 テレビ東京						
	3 tvk	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 チバテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレ玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合・新潟	1 NHK総合・甲府	1 NHK総合・大阪	1 NHK総合・京都	1 NHK総合・神戸	1 NHK総合・和歌山	1 NHK総合・奈良
	2 NHK教育・新潟	2 NHK教育・甲府	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪	2 NHK教育・大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合・大津	1 NHK総合・広島	1 NHK総合・岡山	1 NHK総合・高松	3 NHK総合・松江	3 NHK総合・鳥取	1 NHK総合・山口
	2 NHK教育・大津	2 NHK教育・広島	2 NHK教育・岡山	2 NHK教育・高松	2 NHK教育・松江	2 NHK教育・鳥取	2 NHK教育・山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BSSテレビ	6 BSSテレビ	3 TYSテレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

■ 表の見方



(2008年4月現在)

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合・名古屋 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 10 テレビ愛知	3 NHK総合・津 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 7 三重テレビ	3 NHK総合・岐阜 2 NHK教育・名古屋 1 東海テレビ 5 CBC 6 メ〜テレ 4 中京テレビ 8 岐阜テレビ	1 NHK総合・金沢 2 NHK教育・金沢 4 テレビ金沢 5 北陸朝日放送 6 MRO 8 石川テレビ	1 NHK総合・静岡 2 NHK教育・静岡 6 SBS 8 テレビ静岡 4 静岡第一テレビ 5 静岡朝日テレビ	1 NHK総合・福井 2 NHK教育・福井 7 FBCテレビ 8 福井テレビ	3 NHK総合・富山 2 NHK教育・富山 1 KNB北日本放送 8 BBT富山テレビ 6 チュ〜リップテレビ

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合・松山 2 NHK教育・松山 4 南海放送 5 愛媛朝日 6 あいテレビ 8 テレビ愛媛	3 NHK総合・徳島 2 NHK教育・徳島 1 四国放送	1 NHK総合・高知 2 NHK教育・高知 4 高知放送 6 テレビ高知 8 さんさんテレビ	3 NHK総合・福岡 2 NHK教育・福岡 2 NHK教育・北九州 1 KBC九州朝日放送 4 RKB毎日放送 5 FBS福岡放送 7 TVQ九州放送 8 TNCテレビ西日本	1 NHK総合・熊本 2 NHK教育・熊本 3 RKK熊本放送 8 TKUテレビ熊本 4 KKTくまもと県民 5 KAB熊本朝日放送	1 NHK総合・長崎 2 NHK教育・長崎 3 NBC長崎放送 8 KTNテレビ長崎 5 NCC長崎文化放送 4 NIB長崎国際テレビ	3 NHK総合・鹿児島 2 NHK教育・鹿児島 1 MBC南日本放送 8 KTS鹿児島テレビ 5 KKB鹿児島放送 4 KYT鹿児島讀賣TV

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄
放送局名	1 NHK総合・宮崎 2 NHK教育・宮崎 6 MRT宮崎放送 3 UMKテレビ宮崎	1 NHK総合・大分 2 NHK教育・大分 3 OBS大分放送 4 TOSテレビ大分 5 OAB大分朝日放送	1 NHK総合・佐賀 2 NHK教育・佐賀 3 STSカサテレビ	1 NHK総合・那覇 2 NHK教育・那覇 3 RBCテレビ 5 QAB琉球朝日放送 8 沖縄テレビ(OTV)

■ 物理チャンネル一覧表 (物理チャンネルについて 43 ページ)

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ガテレビジョ	22	6	メ〜テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりテレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	TOKYO MX						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

- お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
- 掲載外の地域については、販売店とご相談ください。

必要
な
と
き

メッセージ表示一覧

- 本ボードでは、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内 容
データを取得中です。	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	本ボード内部で、選局動作の処理中に表示します。表示が消えるまでしばらくお待ちください。
現在、受信できません。	アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線していませんか？
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいきます。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CAS カードを正しく挿入してください。	B-CAS カードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CAS カードを正しく挿入してください。 ( 6 ページ)
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	本ボードでは時刻情報をデジタル放送から取得しています。
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。

メッセージ	内 容
<p>ダウンロードが中断されました このメッセージが消えるまで電源を 切らずにお待ちください（最大約 3 分） このメッセージが消えた後システムを 再起動します。一旦画面が暗くなり、 その後視聴画面となります。</p>	<p>電源を「入」時に表示されます。 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、 ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま 最大約 3 分間お待ちください。</p>
<p>起動処理中です。このメッセージが消え るまで、電源を切らずにお待ちください。 （最大約 3 分） このメッセージが消えた後システムを 再起動します。一旦画面が暗くなり、 その後視聴画面となります。</p>	<p>電源を「入」時に表示されます。 本ボードの制御プログラムを更新していますので そのまま最大約 3 分間お待ちください。</p>
<p>両端を切り取った映像に変換しました。 （データ放送時を除く） チャンネル選局や「元の画面」ボタン などで元に戻ります。</p>	<p>デジタル放送が 750p (720p)、1125i (1080i) のときに 画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示し ます。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更 することができます。（☞ 26 ~ 29 ページ）</p>
<p>放送ダウンロードの お知らせがあります。 決定ボタンを押してください。</p>	<p>放送ダウンロードの実施期間中に本ボードを視聴しているとき、 一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に決定ボタンを 押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知ら せを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。）</p>
<p>再起動しました</p>	<p>「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から 自動的に復旧した場合に表示されます。 一旦ディスプレイ本体の電源コードを抜き、お買い上げの 販売店にご相談ください。</p>

メッセージ表示一覧

- ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとそのときの確認項目は、下記の通りです。
- 下記のメッセージが出た場合は、本ボードとブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ (エラーコード)	内 容
接続できませんでした。 LAN ケーブルの接続を確認してください。(C200)	ハブをお使いの場合は、ハブの Link ランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど*を確認してください。
IP アドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。(C201)	ネットワーク設定で IP アドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IP アドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
IP アドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。(C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートは UPLINK につないでください。 またハブの Link ランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど*を確認してください。 上記で問題がなければルーター等の DHCP が動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IP アドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。(C204)	本ボードと同じ IP アドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本ボード、ルーターの IP アドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。 (C205)	一度、ディスプレイ本体の主電源（本体の電源スイッチ）を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。 (C206)	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本ボードとルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートは UPLINK につないでください。 ハブの UPLINK ポートの Link ランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなど*を確認してください。 ネットワーク設定での IP アドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線 LAN を使用の場合、通信設定をご確認ください。

* ケーブル間違いなどの具体例：LAN コネクタの接触不良、LAN ケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの違い。

- 通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
データ放送を受信する場合に表示されることがあります。

メッセージ（エラーコード）	内 容
無効な URL が指定されました。(B015)	アドレス（URL）に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス（URL）を入力してください。
サーバーが見つかりません。(B019)	アドレス（URL）が間違っていないですか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーとの通信に失敗しました。(B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
認証に失敗しました。(B401)	回線業者やプロバイダーからの ID やパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。(B404)	正しいアドレス（URL）を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？ サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

ブロードバンド環境（ADSL モデムやブロードバンドルーター）のトラブル解決のヒント

- ADSL モデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
- ADSL モデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL 回線がつながっているかご確認ください。
※ 表示ランプの名称は ADSL モデムによって異なりますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
(例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等)
- ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
- ADSL モデムの PPPoA の設定やブロードバンドルーターの PPPoE の設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNS の設定等をご確認ください。(ADSL モデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照)
- その他、ADSL 回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
(回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください)

必
要
な
と
き

修理を依頼される前に…もう一度次の点をお調べください。

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●本ボードには非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度ディスプレイ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。 	—
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、ディスプレイ本体の電源が「入」になっていますか？ ●ディスプレイ本体の電源「入」時に電源ランプが赤色で点滅する場合は、本ボードを取り外し、ディスプレイ本体の [Serial Slot Select] が「Slot2」になっているか確認してください。 	<p>—</p> <p>🔍 15 ページ</p> <p>🔍 7 ページ</p>
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本ボードに付属のリモコンをご使用ですか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本ボードの操作ができなくなる場合があります。→ 本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。 	<p>—</p> <p>🔍 13 ページ</p> <p>—</p> <p>—</p>
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。 	—
接続した機器の映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？端子の奥までしっかり差し込んでください。 	—
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ 	🔍 9 ページ
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？ 	—
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	<p>セルフワイドは、映像の明るい部分などを検出して自動で画面サイズを拡大する機能です。映像によっては下記のような動作をすることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。→ 気になる場合は手動で画面モードを設定してください。 	<p>—</p> <p>🔍 27 ページ</p>
画面の上下に映像のない部分ができる	<ul style="list-style-type: none"> ●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。 	—

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	<ul style="list-style-type: none"> ● 画面の位置調整がずれていませんか？ → 画面の位置を調整してください。 	☞ 30 ページ
チャンネルを切り換えたときや、セルフワイドで画面のサイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	<ul style="list-style-type: none"> ● 画面が切り換わる時に発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。 	—
映像や音声が出ない (または、ときどき出なくなる) 映像が静止する (または、ときどき静止する)	<ul style="list-style-type: none"> ● UHF アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ → 「受信設定」で、アンテナレベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。アンテナレベルの確認は、「サブメニュー」ボタンからでも可能です。（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をおすすめします） 	☞ 48 ページ
地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ → 地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。 また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ● UHF アンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ → 現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ● 地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナをご使用ですか？ → 従来のアナログ放送用の UHF アンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があります、地上デジタル放送用の UHF アンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。 	—
映像も音も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● B-CAS カードは正しく挿入されていますか？ 	☞ 6 ページ
字幕や文字スーパーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「字幕の設定」や「起動時字幕設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ → 「オン」にしてください。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ → 字幕は「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。 	☞ 19、34 ページ ☞ 63 ページ

必要なとき

修理を依頼される前に

こんなときは	ここを確かめてください	詳しい解説を見る
番組表が出ない、 または 8 日分 表示されない	<ul style="list-style-type: none">● お買い上げ直後や本体の電源を切って 1 週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 → リモコンで電源「切」にしてお待ちください。その間に番組表データを受信します。(2008 年 4 月現在) ※ 次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。 (本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき)	—

仕様

本 体																					
品 番	TY-FB11DTJ																				
種 類	地上デジタルチューナーボード																				
受信チャンネル	地上デジタル (CATV パススルー対応) ※ワンセグ放送を除く																				
接 続 端 子	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオ入力 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>映像</td> <td>: コンポーネント入力</td> </tr> <tr> <td></td> <td>Y: 1.0 V [p-p] (75 Ω)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>P_B/C_B: 0.7 V [p-p] (75 Ω)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>P_R/C_R: 0.7 V [p-p] (75 Ω)</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">※ D 端子で使用しているアスペクト情報検出等の制御信号には対応していません。</p> ●モニター出力 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>音声</td> <td>: 左・右 0.5 V [rms]</td> </tr> <tr> <td>映像</td> <td>: 1.0 V [p-p] (75 Ω)</td> </tr> <tr> <td>音声</td> <td>: 左・右 0.5 V [rms]</td> </tr> </table> ●その他 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>Ir 出力</td> <td>: Ir システム用またはスルーアウト出力用 (DIP スイッチで切り換え)</td> </tr> <tr> <td>LAN 端子</td> <td>: 10BASE-T または 100BASE-T</td> </tr> <tr> <td>SD メモリーカードスロット</td> <td>: サービス用</td> </tr> </table> 	映像	: コンポーネント入力		Y: 1.0 V [p-p] (75 Ω)		P _B /C _B : 0.7 V [p-p] (75 Ω)		P _R /C _R : 0.7 V [p-p] (75 Ω)	音声	: 左・右 0.5 V [rms]	映像	: 1.0 V [p-p] (75 Ω)	音声	: 左・右 0.5 V [rms]	Ir 出力	: Ir システム用またはスルーアウト出力用 (DIP スイッチで切り換え)	LAN 端子	: 10BASE-T または 100BASE-T	SD メモリーカードスロット	: サービス用
映像	: コンポーネント入力																				
	Y: 1.0 V [p-p] (75 Ω)																				
	P _B /C _B : 0.7 V [p-p] (75 Ω)																				
	P _R /C _R : 0.7 V [p-p] (75 Ω)																				
音声	: 左・右 0.5 V [rms]																				
映像	: 1.0 V [p-p] (75 Ω)																				
音声	: 左・右 0.5 V [rms]																				
Ir 出力	: Ir システム用またはスルーアウト出力用 (DIP スイッチで切り換え)																				
LAN 端子	: 10BASE-T または 100BASE-T																				
SD メモリーカードスロット	: サービス用																				

リモコン (品番: N2QAYB000213)	
使 用 電 源	DC3 V (単 3 乾電池 2 コ)
質 量	約 160 g (乾電池含む)
使 用 範 囲	約 7 m 以内 (ディスプレイユニット正面距離) 約 5 m 以内 (受光部左右 30 ° 以内、受光部上下 20 ° 以内)

このチューナーボードを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

(This tuner board set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から本体は 1 年間

3. 修理を依頼されるとき

70 ページ「修理を依頼される前に」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

4. 補修用性能部品の保有期間

当社は、この地上デジタルチューナーボードの補修用性能部品を、製造打ち切り後約 8 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容	
ご 氏 名	
ご 住 所	付近の見取図、目印など。
電 話 番 号	呼び出しでもけっこうです。
製 品 名 品 番 お 買 い 上 げ 日	お手元の保証書をご覧ください。 地上デジタルチューナーボード TY-FB11DTJ 年 月 日
故障または異常の内容	詳しくお願いします。
訪 問 ご 希 望 日	

個人情報について

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

ID 番号	36 ページに記載の「B-CAS カード」で確認できる「カード ID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カード ID (B-CAS カード番号)
------------------	--	----------------------

便利メモ <small>おぼえのため記入 されると便利です。</small>	お買い上げ日	年 月 日	品 番	TY-FB11DTJ
	販売店名	☎ () -	お客様ご相談窓口	
		☎ () -		

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社 映像ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 ☎ 大阪 (06) 6905 - 5574

© Panasonic Corporation 2008

M0308-2041